DRAW ドロウ

魔女の眠る海で

I fell in love with two witches

4

[原作] 奥瀬サキ
Saki Okuse

[作画] 阿倍野ちゃこ
Chako Abeno

Young Champion RETSU Comics

DRAW 4

ドロウ

魔女の眠る海で

I fell in love with two witches

[原作] 奥瀬サキ Saki Okuse

[作画] 阿倍野ちゃこ Chako Abeno

Young Champion RETSU Comics

【前巻のお話】

幼い頃に妹を亡くした海は
クラスメイトの詠ドロウが魔術を使うのを偶然目撃する。
ちょうどそんなある日、詠ドロワ（吉良女舞）が転校してくる。
ドロワは元々はドロウと同じ一人の人間であり
ドロウを殺し、彼女自身の骨を取り戻しにきたことをドロウに告げる。
そして学校の人間を次々に殺害。
さらにドロウの育ての親・詠賽温をも殺してしまう。
決戦は避けられない。
だが政府はこれらの事件すべてを消しさるために
黒山羊を派遣する。

CONTENTS

第二十五話「重なる唇」003

第二十六話「一人の神」027

第二十七話「決戦」051

第二十八話「本当の魔術」075

第二十九話「ドロワ」099

第三十話「最後の戦い」123

第三十一話「光の輪」147

最終話「DRAW」171

※この作品はフィクションであり、
実在の個人、団体等はいっさい関係ありません。

第二十五話「重なる唇」

死者を〝一つの言葉〟で蘇らせるには

その者の骨がなくてはならない

骨の記憶が土と水を纏(まと)い

その者の形になる

ドロワは泥に宿った魂そのものだ

それがドロワが言った詠賽温(よみさいおん)の罪科(つみとが)だった

ドロワ…
あの日も…
こうしてドロワを抱き締めた

及川椿が
頭部を切断されて
殺されたあの日

葉柴海さん

貴方は私が
恐ろしくない
のですか？

僕はその犯人を
抱き締めていた

水の底に沈むドロワ

水の底を目指して潜る僕

私の本当の名は
詠ドロワです
——ッ!?
詠ドロワ!?
詠!?
そう…
私が長女ドロールが次女
そしてドロウが三女
私たちは姉妹であり分身でもあります

そんな…

……

スッ

カンカンカン

コポ…

葉柴海さん貴方には

知っておいてほしい事があります

……？

!!

形を作れ！
アセー・エフト・ハドゥムート
ᛗᛁᛚᛏᛁᛗ ᚷᚢ ᚾᛁᚱᛗᚢᚾ

水に……

ボ

チャン

俺を試す必要はないよ

葉柴海さん

貴方は私が恐ろしくないのですか？

そしてあの日――ドロワは僕に全てを話した

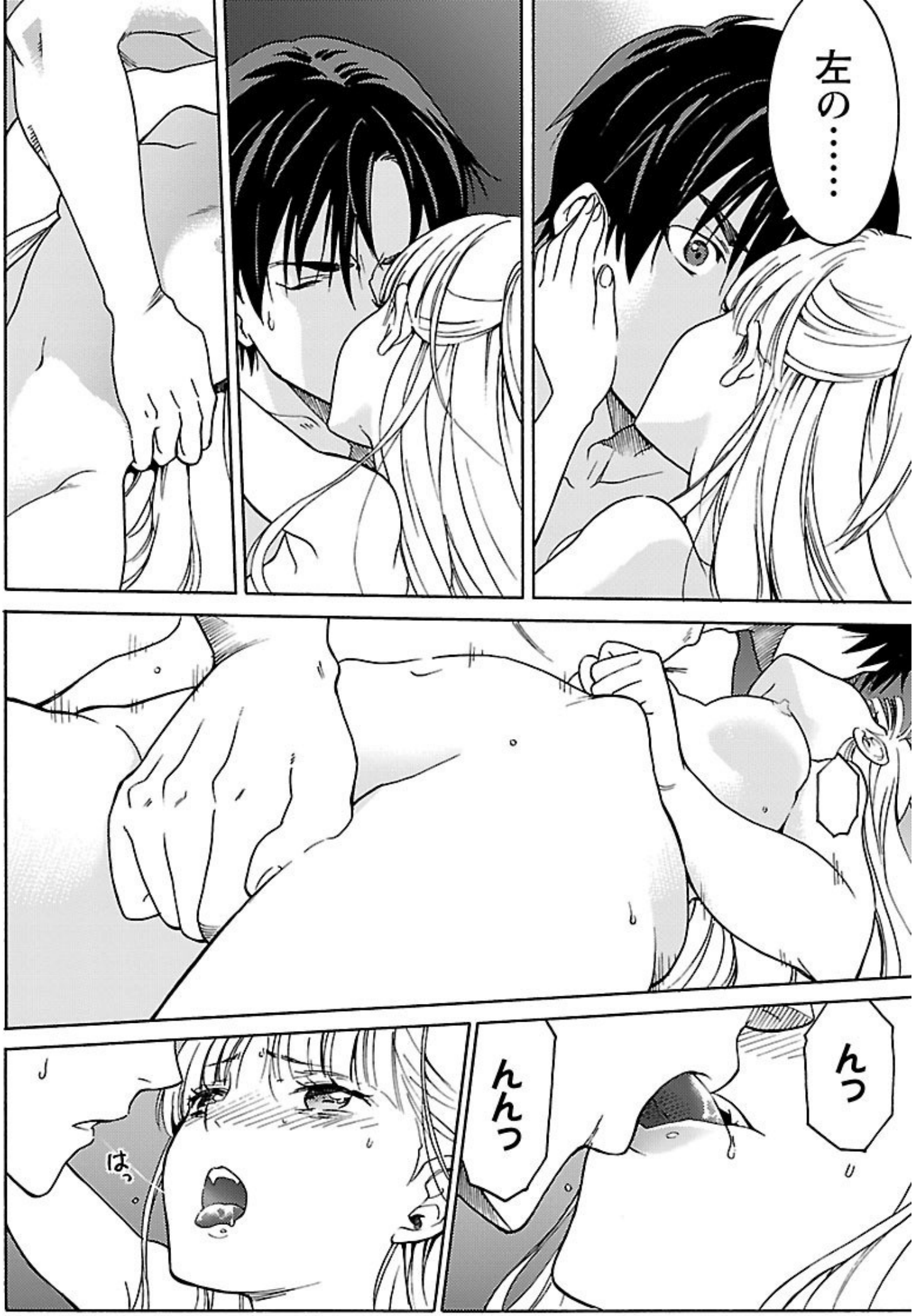
ドロワの世界
ドロワの歴史
ドロワの人生…

俺達の間に
隠すものは
何もなかった

……

ドロワ
俺はどちらの
味方も出来ない

だからせめて
ドロウの印の場所は――……


左の……
んっ
んんっ
はっ

それで…いいのか
俺はドロウに君の
印の場所を教えるだろう

はい
それで構いません

……

あ……

んっ

んッ

あっ

ああッ

ああ…
葉柴海さん
お願いしますッ

もう…
いらして
ください…ッ

はぁ

はぁ

行くよ……

こく

これは――
ドロワの
一番古い記憶――

ここは――
どこか異国の海…

幼いドロワが
母親を追いかけている

母親はサンダルを手に
時折 足元を波に洗われながら
何度も振り返る

ドロワの安全を確かめながら
ドロワに合わせてゆっくり

強い日差しの
濃い影に隠れ
母親の顔は判然
としない

でも
笑っていること
だけはわかる

ドロワも
笑っている

幸せな
時間…

詠賽温は死者を
蘇らせる完極の魔法
〝一つの言葉〟を使える
類い希な魔術師だった

今となっては彼がそのことを
どう思っていたかはわからない

しかし彼の望みにかかわらず
世界は彼に平穏な人生を
送ることを許さなかった

〝一つの言葉〟は常にトラブルを
呼び込んだ　成功しても失敗しても
断っても…

そして彼は
娘と娘婿と
孫娘を失った

彼の娘は魔術を嫌い
魔術を学ぶことを拒否した
彼はそれを許したが
結果として彼はその判断が
間違っていたと結論した

孫娘の遺骨を
持って山村に
隠遁した彼は

禁忌を破り
〝一つの言葉〟で
孫娘を蘇らせ

三つの黒魔術のうちの
ひとつ〝胃の魔術〟を
教えた

ドロワは彼の教える
魔術を瞬時に
習得した

ドロワは

たった一週間で
山村にいた子供の殆どを
白骨に変えた

ドロワ
には

人の心が
なかった

ドロワが
殺人を犯すたび
彼らはその地を去り

一年近く放浪生活を
続けた末に
彼は彼の魔術が失敗したことを
ようやく受け入れた

…吉良女舞に審判がくだされるまでにどれくらいかかりますか？

おれたちだけで決めることではないし時差もある

通例1日以上3日未満だ

3日未満…

こちらです

ガチャ

ひっ…!!

カチャ

大丈夫だ
中には誰も
おらん

……

ここにいてください
警察には私から
連絡します

はいはいはいはいィ

パチッ

この部屋の主は何者だ

…吉良女舞が転校してきて以来言動に著しい変化があった者としてリストアップされていた

高等部一年結城杏の住居です

リストの中で一人だけ倒壊した体育館から死体が発見されませんでした

コツン

おそらく魔術の訓練をしたのだろう

!?

Gastric spell

胃の魔術だ

少なくとも結城杏は三つの黒魔術の一つを習得している

もし五つの上級魔術まで修得していたらさらに困難な状況になるな

お前の判断が遅れた数日で何人死んだか

……

これが…僕の判断の結果…

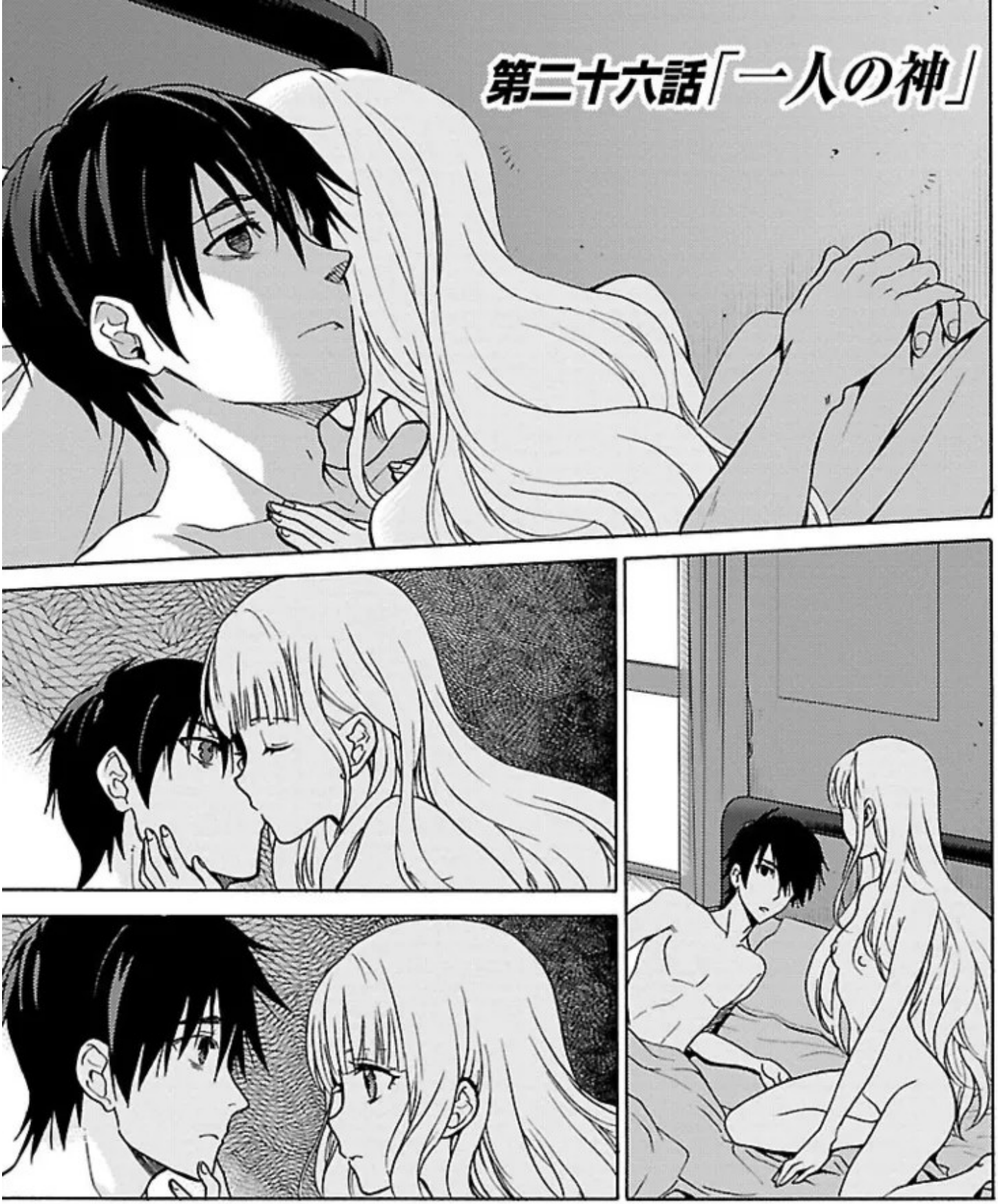
浄化は早ければ早いほどいい

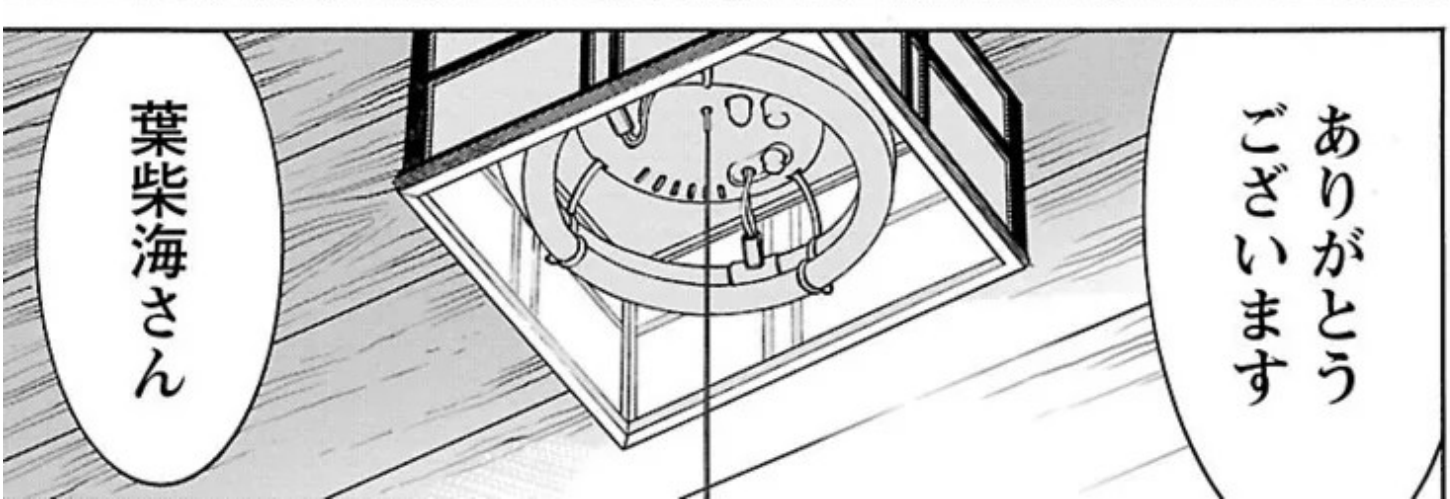
時間が経てば経つほど範囲も広がる

審判がくだされた折には最初に知らせてやる

郷野賢次朗（ごうやけんじろう）

第二十六話「一人の神」





スッ
ドロワ

俺は…
今の君のままで構わない
俺に君を助ける力が
あるかなんて解らない

でも
最後まで一緒に
居ることは出来る

だから
もう――

ドロウと
ドロワはお互いの
ドッペルゲンガーだ

2人は同じ世界に
同時には存在
できない――…

スッ

ドロワ

学校で
お待ちしています

今度こそ
決着を付けましょう

キィ

葉柴海さん
詠ドロウさん

必ず
私の骨を
返して頂きます

バタン

風が死ぬと両親は
残業と称して
深夜まで帰らなくなった

両親は風を殺した
人間と一緒にいたく
なかったのだろう

それは
僕も同じだった

風を殺した親子3人

風が成長しても
来年も使えるようにと
一周り大きな浮輪を
買った母親

子供から目を離し
海の家で酎ハイを
飲んでいた父親

海底を
目指して
手を伸ばして
いた僕

みんな消えて
なくなればいい
みんな無かった事に
なればいい
ニュースで
災害や戦争で
何人死のうが
どうでも良かった
あの殺人者は
僕自身だ
ずっとそう思ってた

2人の魔女に
会うまでは——

お前の望みどおり
審判が下されれば
この部屋も浄化の対象に
なるだろう

連鎖の分岐次第では
この建物自体が
無かったことになる

お前ずっと居たな

郷野式礼監査官の傍らで

ずっと見ていたな

パチッ

お前
いったいいくつ
目を持っている!?

……
さあ

どうだろう

まだ試して
いるところだから

あの奥に
あなたの一人が
居る

…風が怖がってる
これ以上は行けない

…それは
お前自身の
怖れだ

もうただの
傍観者では
いられなくなったと
いうことだ

お前には
吉良女舞を
殺す機会があった

吉良女舞が行動を起こしてから
直接接触した人間
さらにその周囲の間接的に接触した
人間 今のところ少なく見積って

14万人

その中には当然
お前とお前の両親も
含まれる

どうして
ドロワの痕跡の全てを
消す必要がある？

父なる神は
一人だからだ

〝一つの言葉〟は
無いことになっている
だが あるのだから
仕方がない

我々は
どのような手段を
用いても無かった事に
する

神…

一神教を
信じない者には
関係のない
話だな

おれも
そう思うよ

……

バラ

バラ

今は母国語が日本語のおれが目の前にいるが

お前が看過したようにおれは一人じゃない

バタ

バタ

バタ

その議論はずっとして来たのだ考えうる手段は全て試した

決めろ決めて向き合え

葉柴海

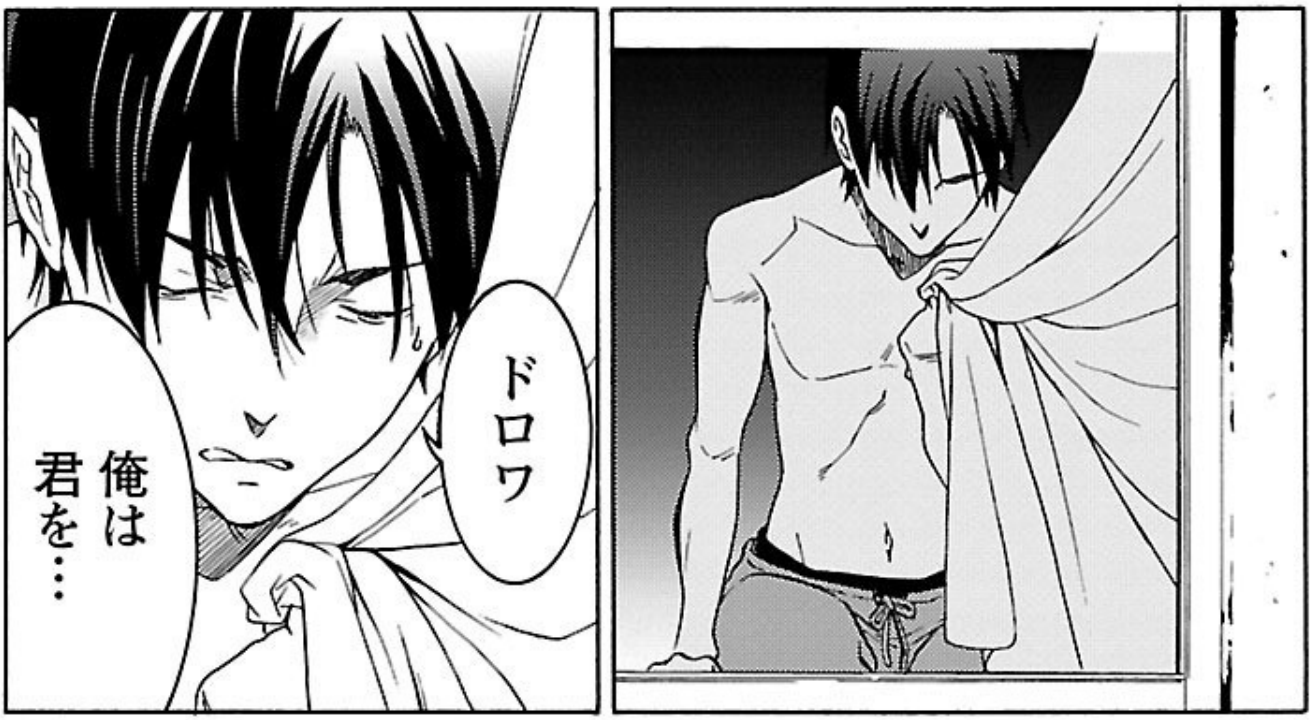
ヒュッ

猶予の時間はとうに過ぎた

フッ

ピシャ

カララ


ドロワ
俺は君を…

〝一つの言葉〟を使う魔法使いは特別に死者を起こす者『レイザー』と呼ばれる
レイザーはいつの時代も世界で1人~3人しかいない理由はわからない

どれほどの魔法使いが望んでも

レイザーが3人を越えることは無い

支配者 独裁者の死を無かったことにして〝一つの言葉〟で見た目上だけでも延命させる

平和的な主権の委譲が困難な場合 内戦状態になるよりはとレイザーはそれに協力した

その結果を 歴史を壊れた支配者 独裁者が

自国民にした事を僕らは知ってる

近代になって
魔法使いたちは
レイザーを監視する
ようになった

粛清・饑餓
武力弾圧
核実験
戦車・空爆・
毒ガス……

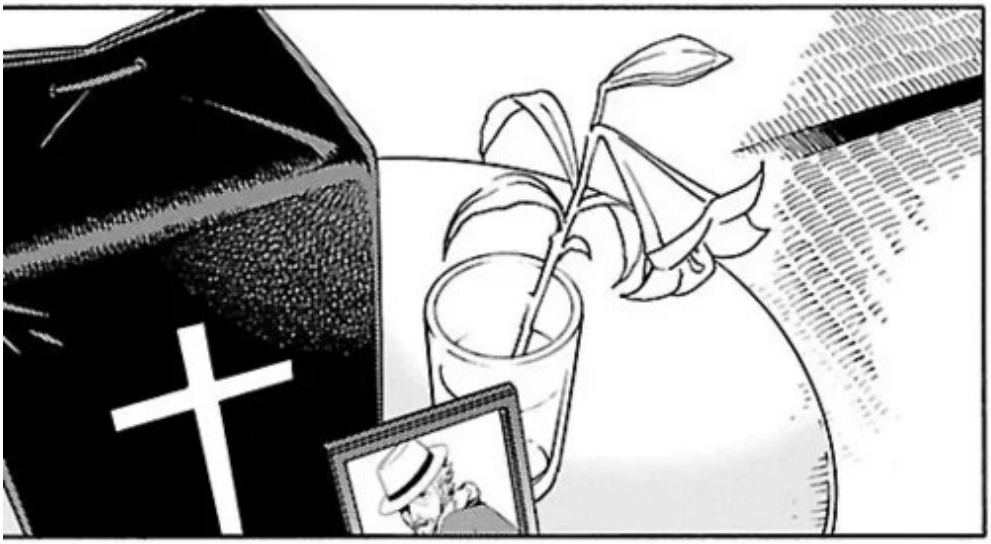
レイザーを
監視して抑えることが
出来るのは
レイザーだけだ

陰謀論者が指摘する
いくつかの秘密結社は
この魔法使いの全体会議が
誤って世間に漏れ伝わったものだ
それらは本質を隠すために
意図的にリークされた
ものでもある

そして
アザゼルが作られた
数百人の魔法使いの
集合意識
それがアザゼル

アザゼルは
レイザーを凌駕する
力を持ち

その力は神を
凌ぐとも言われている
常に人の中庸を選択し
慈悲深くもなく無慈悲でもない



ス
ぷい
賽爺
行って来ます
たったったっ
ゴゴゴゴ
ゴゴゴゴ
ゼンマイ

ゴゴゴ

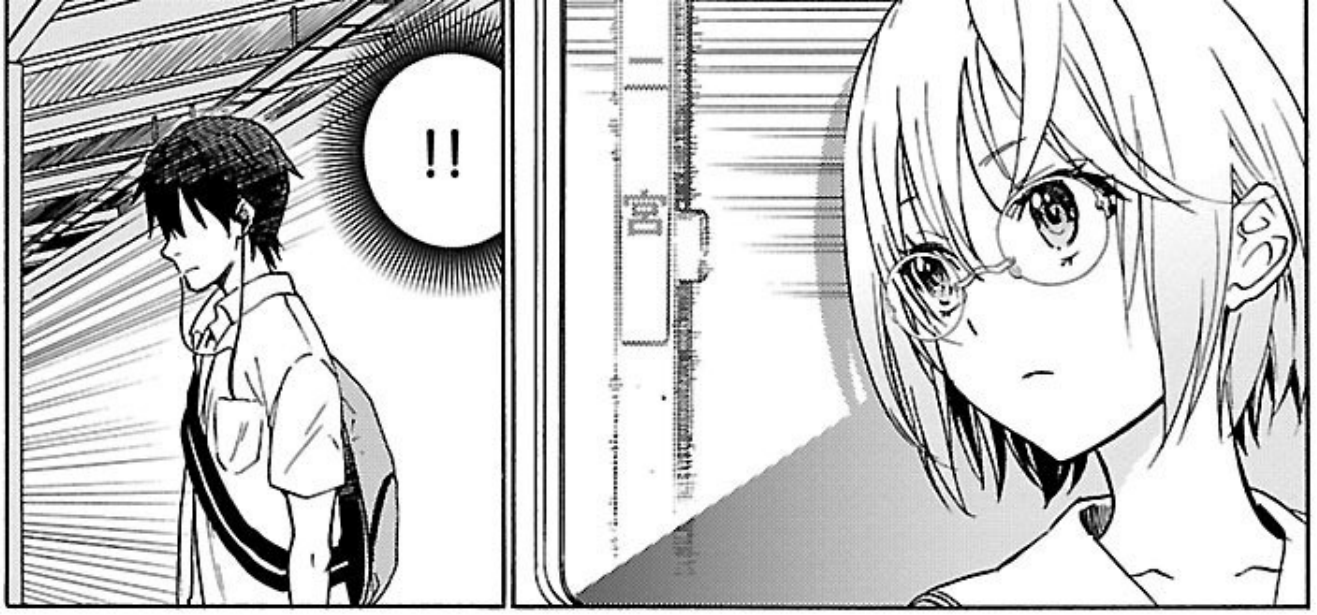
ゴゴゴ

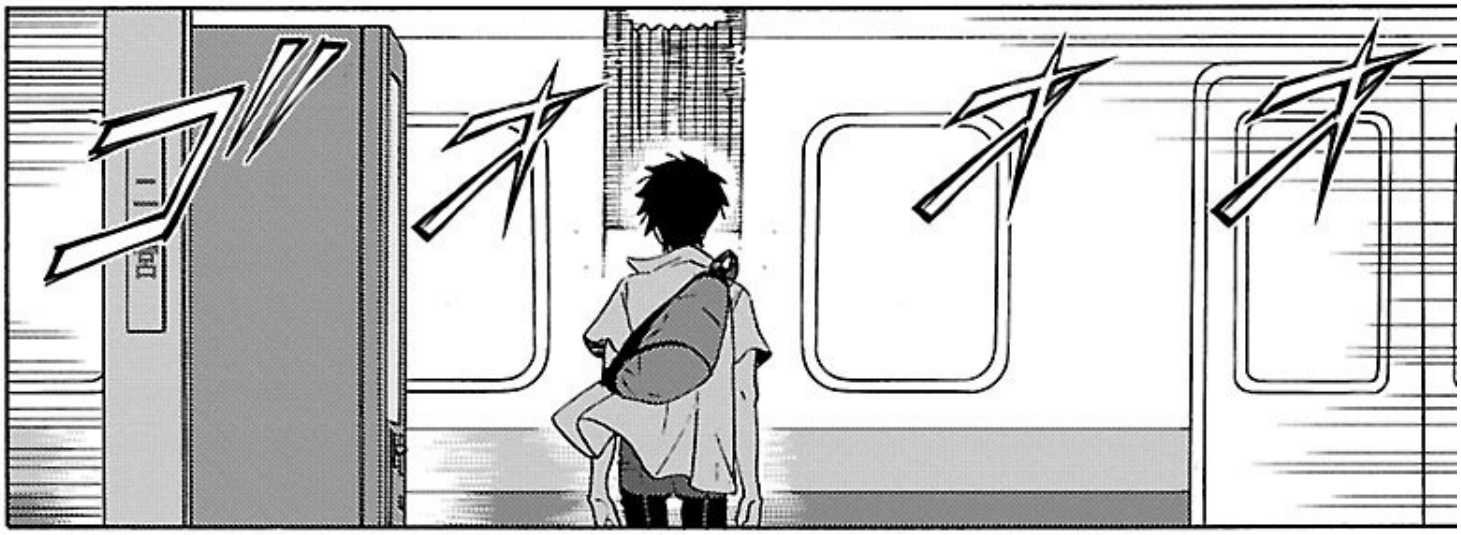
まぶしー

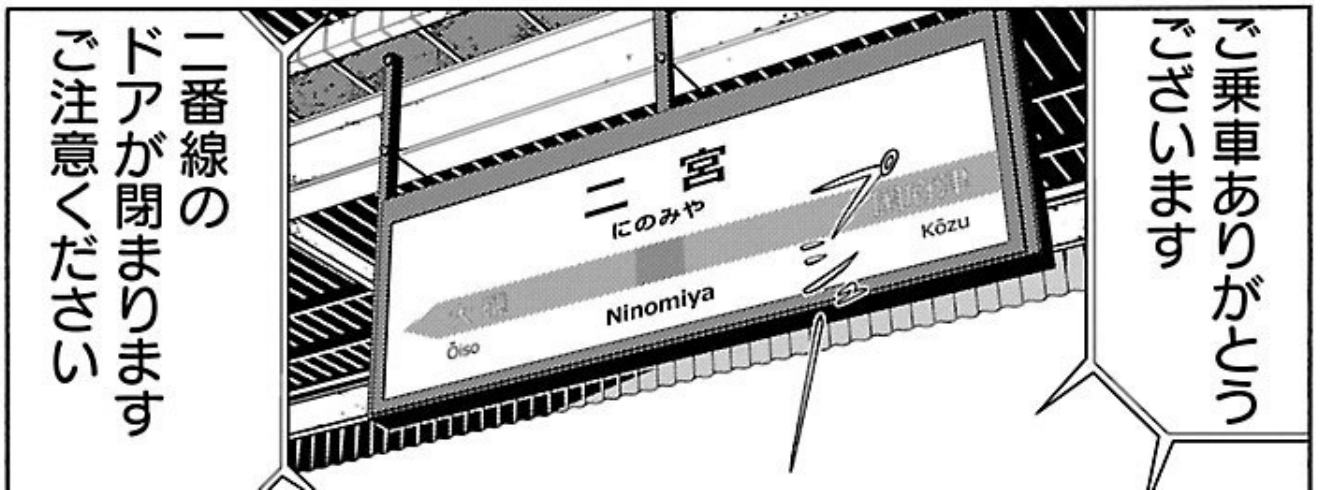
次は 二 宮
hors on the
まもなく二宮
二宮お出口は
右側です

まもなく
二番線に普通東京経由
高崎行きが――…
アナウンス

ア


!!


ブオオオ


ご乗車ありがとうございます
二番線のドアが閉まりますご注意ください
二宮
にのみや
Ninomiya
Kōzu
Ōiso

ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ゴゴゴ
ミシャカ
ゴゴゴ
お前は吉良女舞を殺す機会があった
俺は……
ぐっ

ドカ
よっこいせ
ぎょっ
ふあ
あっ

…おはよう
ございます
おはよう〜〜〜
どうした？
先頭と最後尾に
別れて座って
喧嘩でもしたか？
ゴゴゴン
ゴゴゴ
違いますよ

浮気がバレたか？

ガヤッ

ざっ

ちっ…

違いますよ!!

どうした？

冗談だよ

…俺が足手まといになるから離れた場所からドロワ側の動向を探って随時伝えることにしたんです

ゴゴゴン

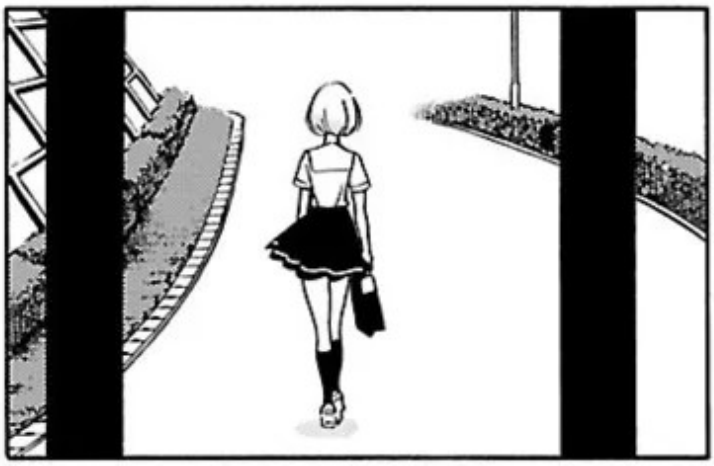
ゴゴゴン

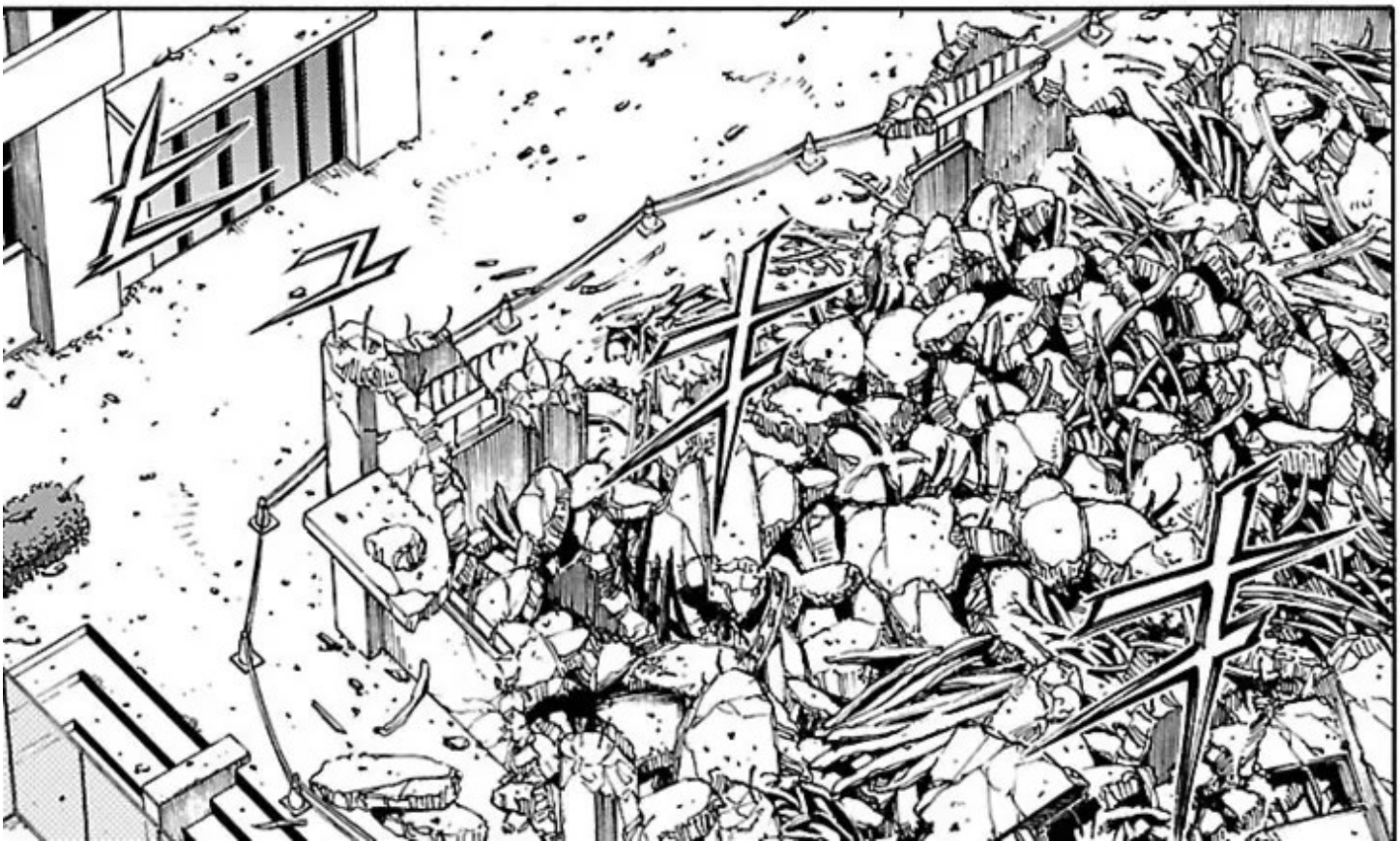
随時って…

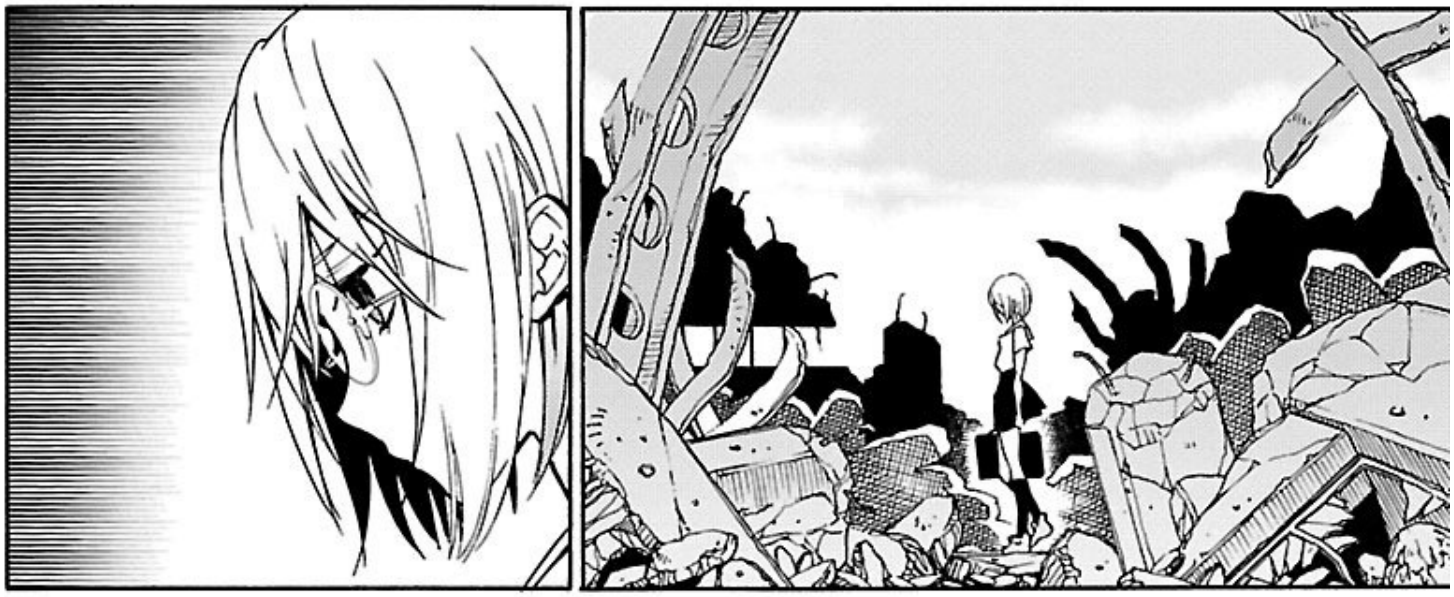
LINEでもしながら戦うのか？

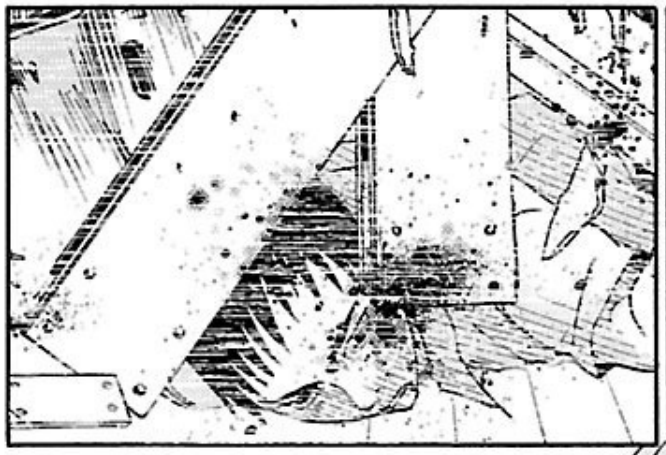
そそそそ
風です
しれ
何だ何だ何だ
なんだ――ッ!!?
風？
賽温さんが襲われた時 その時は必死でどうして出来たのか解らなかったけど風を介して話が出来ました
それであれから色々試してみてるんです
脳の運動性言語中枢に直接言葉を響かせることならできます
脳に直接だぁ??
よろしくな郷野
あはは～郷野かっこ悪う～
ぷっ
俺の脳は誰にも貸さん!!お前ら二度と俺の脳に直接話し掛けるなッ

第二十七話「決戦」

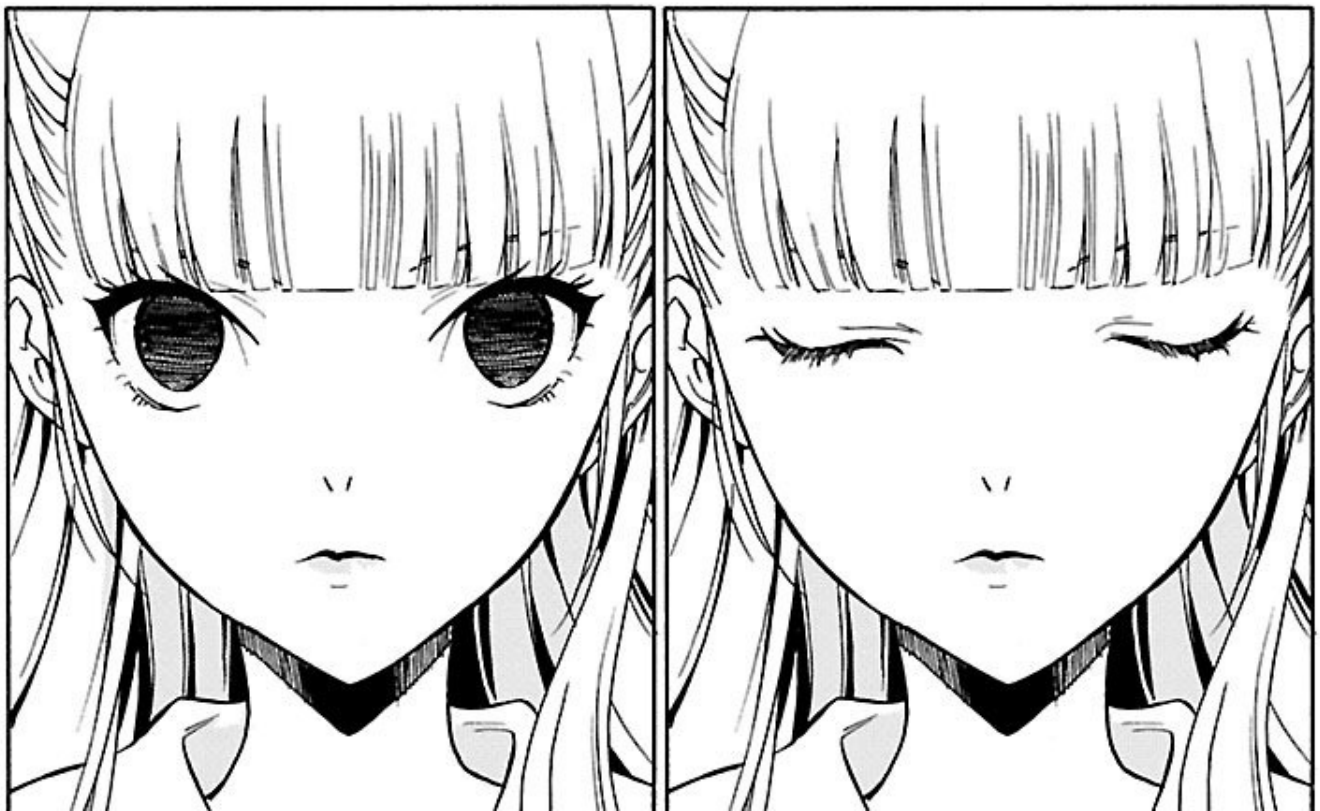








これも
ボクが招いた
「死」…



ガラ

お休みのところ申し訳ありません

ドロワ様

詠ドロウが来ました

一人のようですいかがいたしましょう

行きます

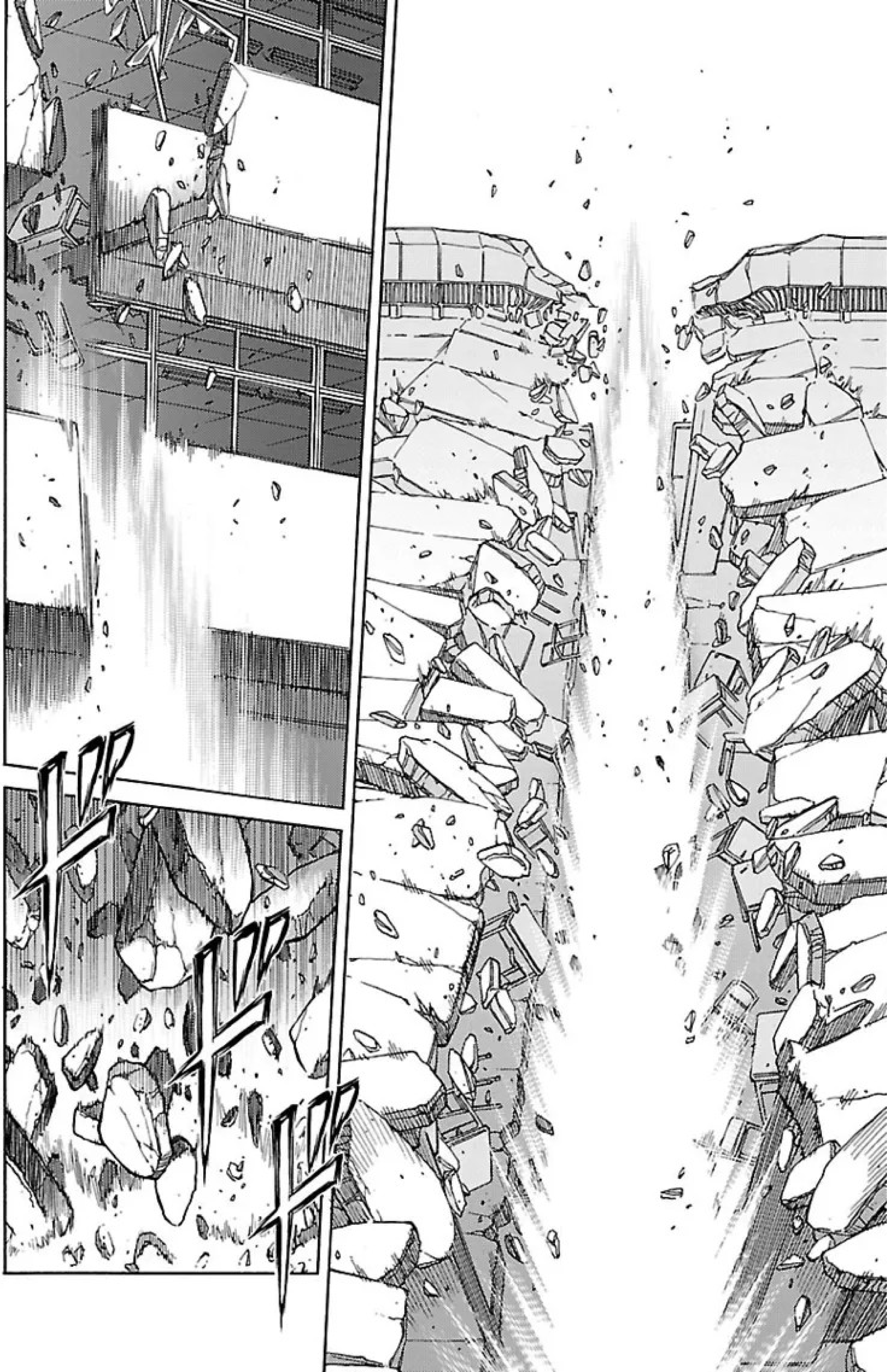
ガチャ

スッ

……

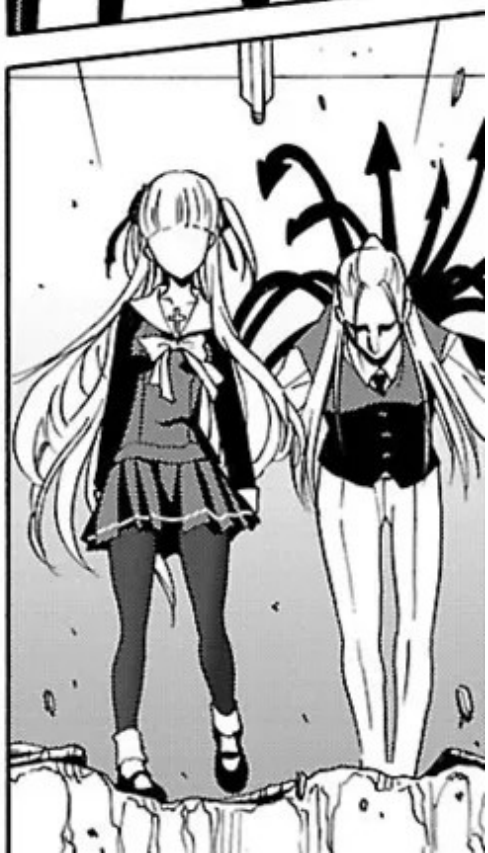
4階の廊下
校舎中央!!
今だ!!
形を作れ!
アセー・エット・ハドゥムート

!!
ビリ
ビリ
ビリ



はあ
はあ
おーっ
ドロワ

ウウウ



ありがとうございます
リトヴィノフさん

どこかに葉柴海さんがいます

探し出して殺さずに眠らせてください

承知いたしましたドロワ様

形を作れ！
アセー・エット・ハドゥムート
ΔΩU ΝU LLΩU

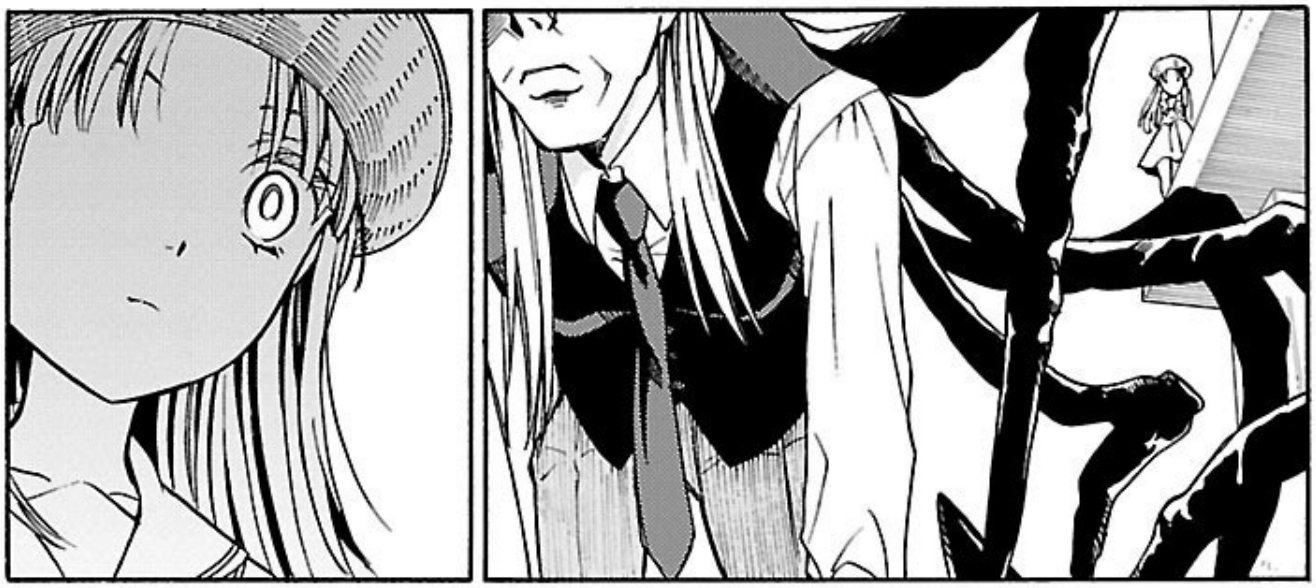
来る
避けて!!

!!
カン
カン
カン
カン
カン
カン
カーン
カーン
カーン

い
キ
イ
イ
や
あ
あ
ッ

ぎゃあ!!

ウ
ウ
あ
あ
は
あ



こっちに来る…
誰が!?
リトヴィノフだ…逃げろ!
ガシャーン

うげぇ!!
何だありゃ
走れ!!
森の中へ
逃げるぞ
ひぃぃぃぃぃ

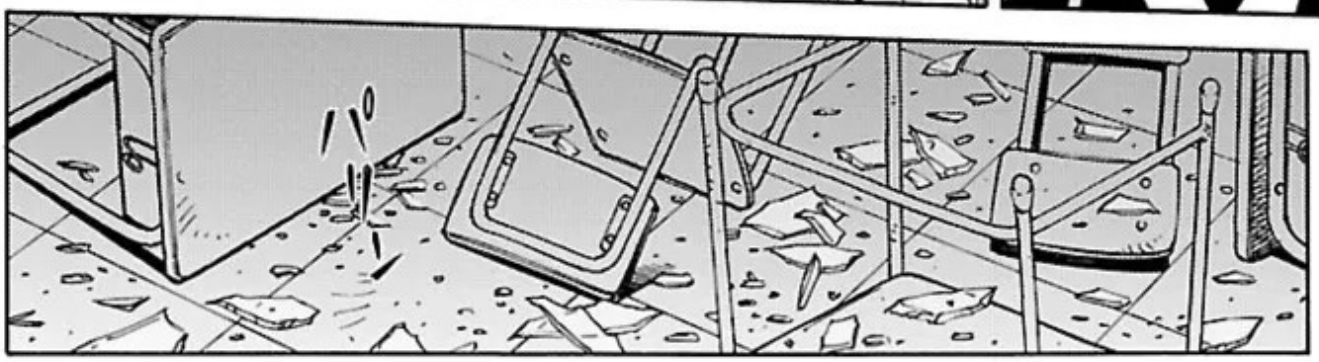
この身体ではこんなものか…
ガクン
ガクン
ふんッ!!
ガ

肩が…!?
やあっ
いい

チャキ
ドン
賽爺
さいじい
賽爺!!

ガシャーン
パリーン

はあ
はあ
ゴリ
ゴリ
ゴリ


パリーン

素晴らしい
なんて素晴らしいの
私の身体
あれが
もうすぐ
私の元に
返る…!!

第二十八話「本当の魔術」

あれも魔術か？

…あんな気持ち悪いものは初めて見るが

恐らくあれは三つの黒魔術の内の一つ『胃の魔術』を応用したものだろう

拳銃はあるのか？

あるが俺の腕じゃ無理だ動きが速すぎる

見つかった
ニヤ
——俺が
あいつの動きを
止める
合図をしたら
飛び出して絶対に
当たる位置まで
近付いて…
確実に
トン
仕留めてくれ
——…
頼む
外したら終わりだ

ズキ

ワ

ザザ
ザザ

くそッ

森の中なら蜘蛛脚(クモ)は使えないだろうと思ったら!!

ズザザザザ

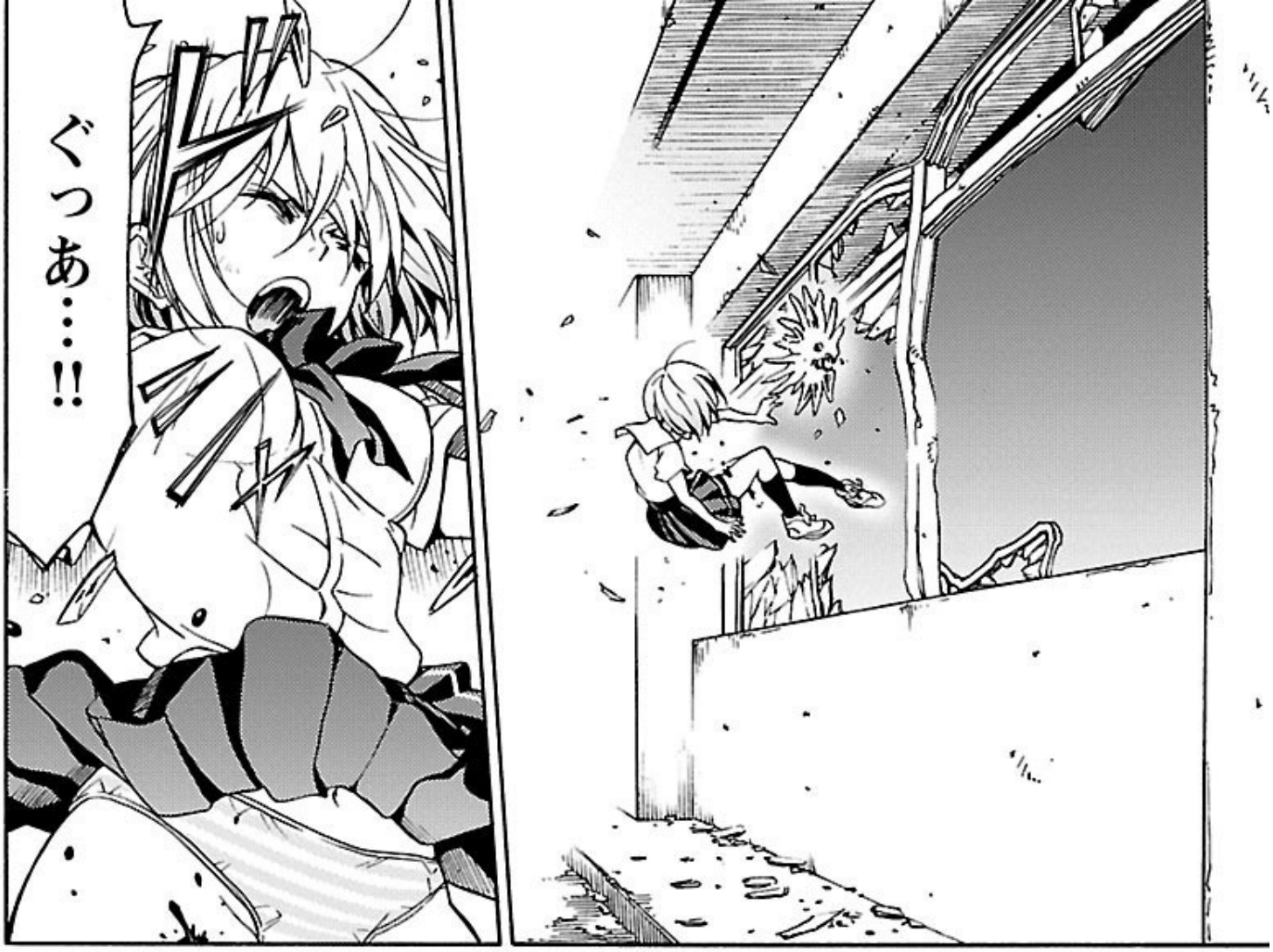
まずい！

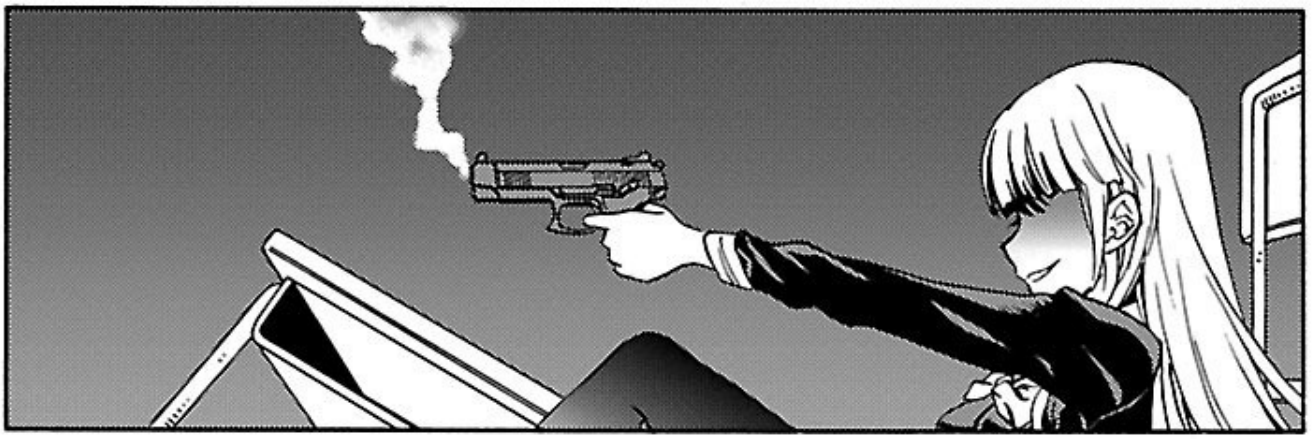
手いっぱいでドロウとドロワを追う余裕が…

!!

ドロウ
ダメだ
ゴリ
ゴリ
ゴリ

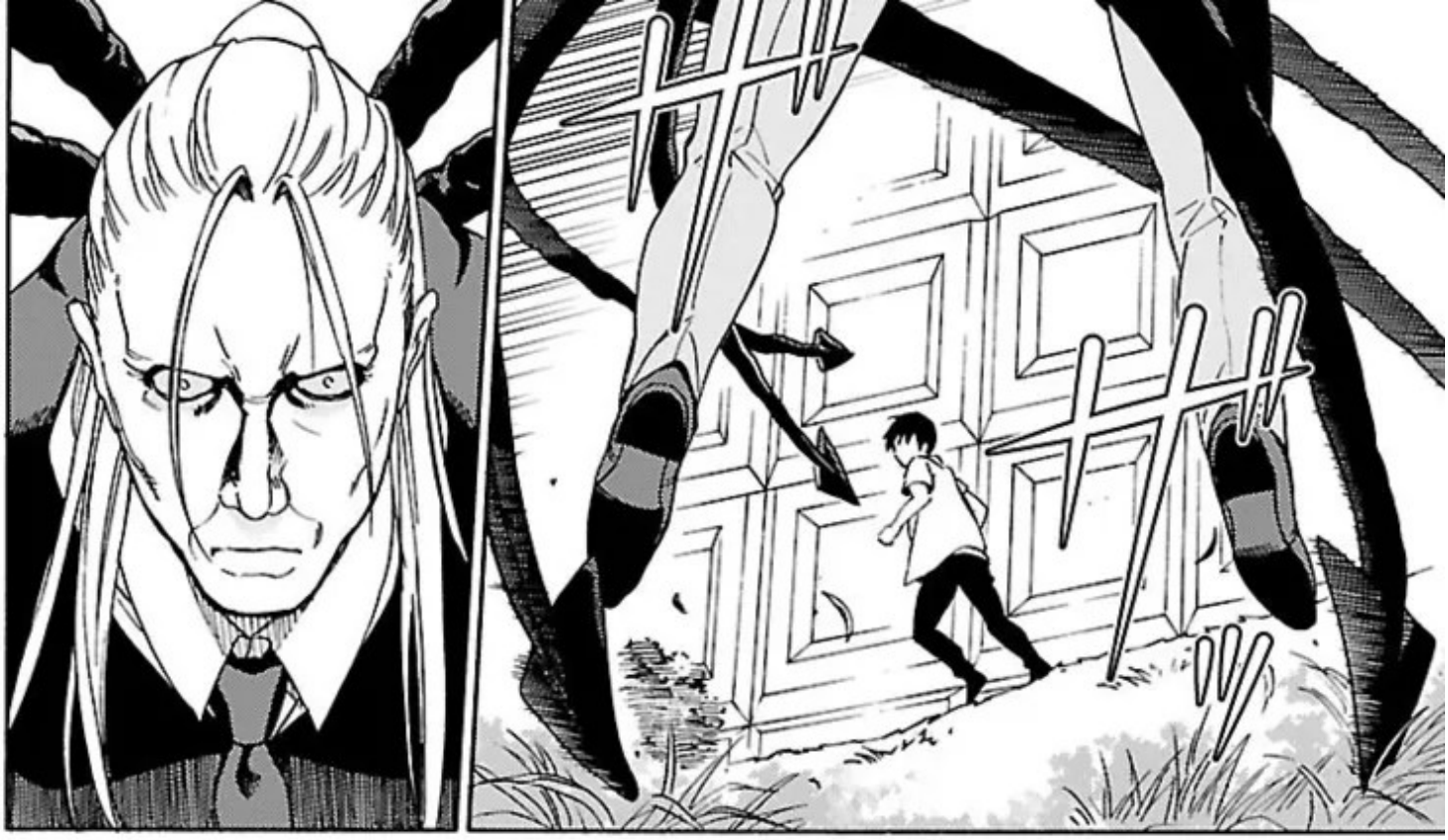
キュッ
キュッ


ぐっあ…!!

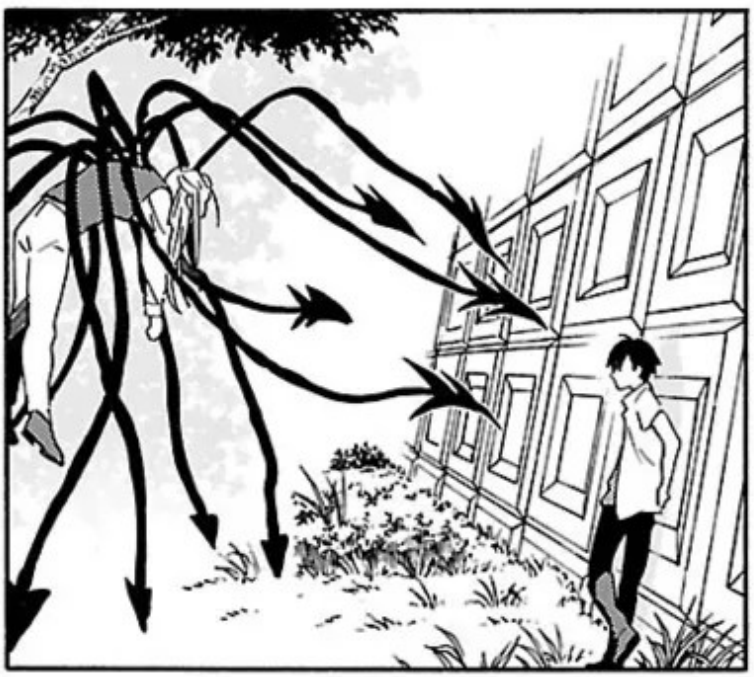


ぐう……

ドロウ
ドロウ
ドロワの弱点を伝えていれば――
決めたはずなのに!!
くそ!!
俺はなんて馬鹿で卑怯者なんだ
!!



……
殺しはしない
ズズ
抵抗せずに
身を委ねれば
苦痛を与えず
眠らせてやる

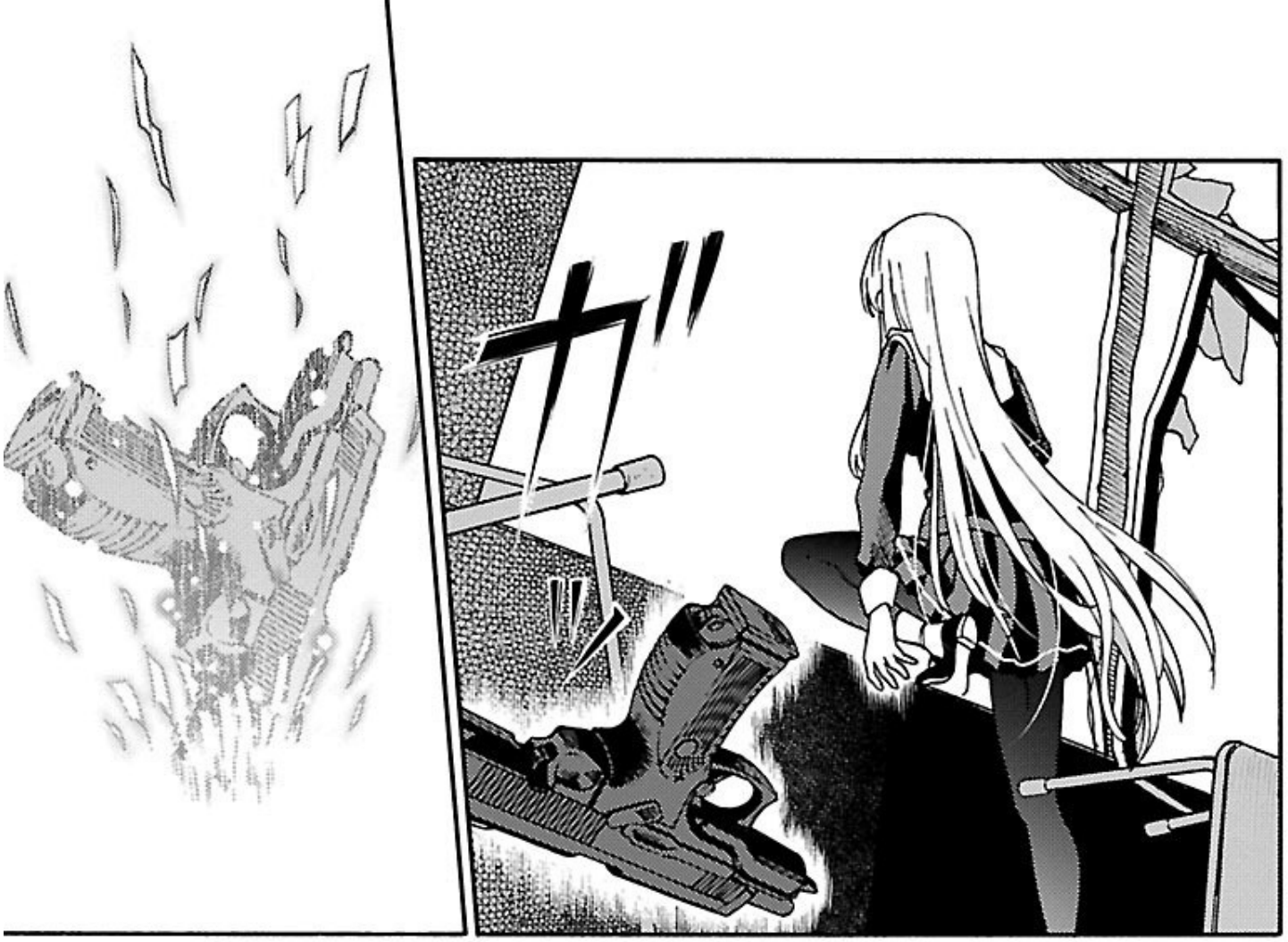


ぐっ
ぐぐ
ぐ
う
お
お
お

ふぐっ
ボコ
!?

くそッ
б л я д ь!!

……!!

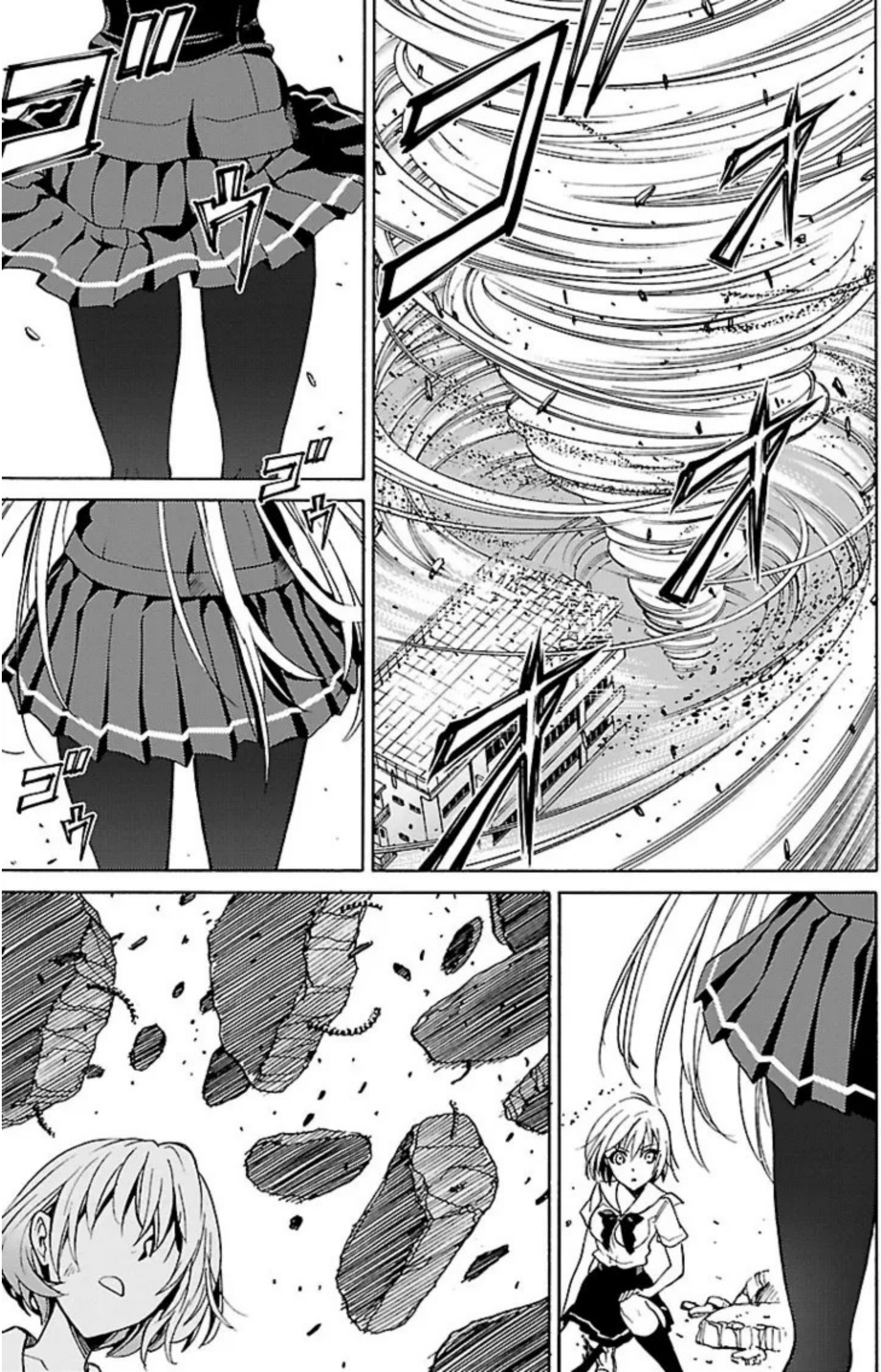

ガ

ポタ
ポタ
タッ
それぞれの生成に必要な条件
原理・機構
素材・元素化学記号
全ての知識がなければ高度で複雑な形は作れません

はあ
はあ
これが本当の魔術です
詠ドロウさん

可哀想な
私の妹…
スッ

くうっ


ゴウ
ゴウ
ゴウ
ゴウ

ピキッ

ドロール!!

大丈夫よドロール
私たちの姉妹の
大切な骨を傷付け
たりはしません

そこで大人しく
見ていなさい

ヒュキキキ

お互いあまり時間がないようですね

ポタ

ポタ

続きをしましょう

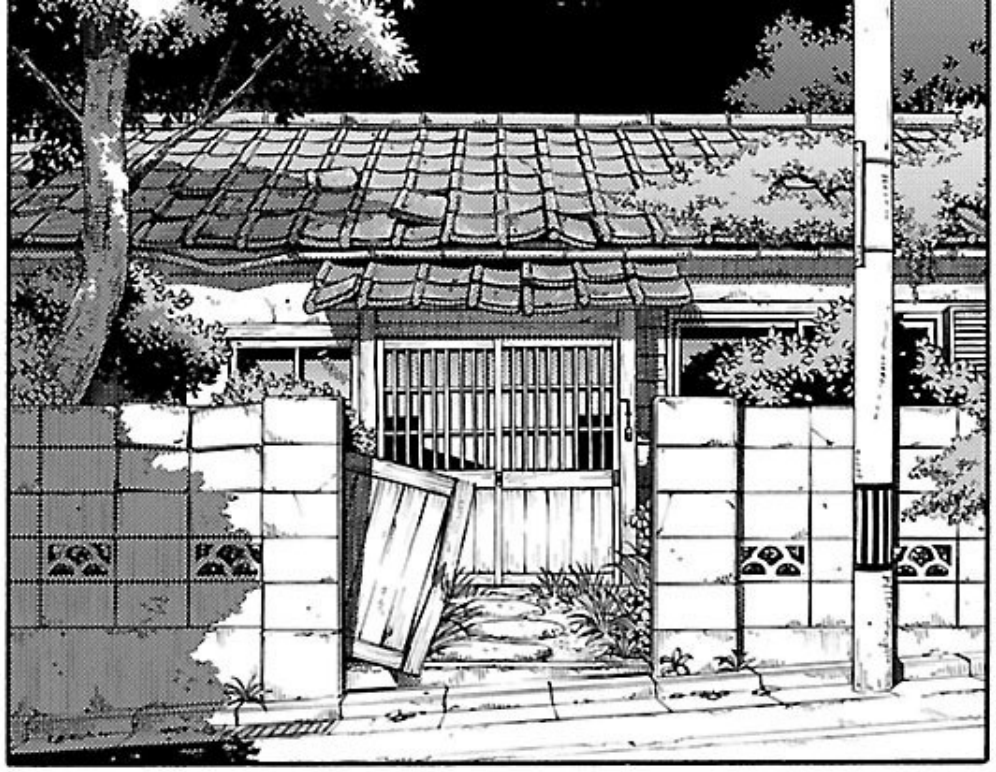
ドロウ

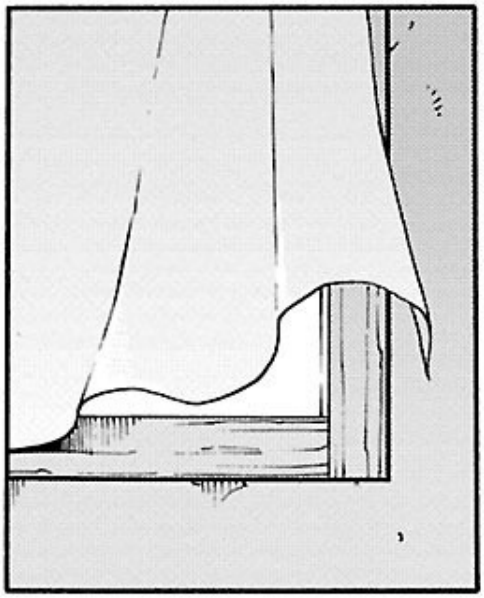
形を作れ!

アセー・エット・ハドゥムート

ᚩᛗᚢ ᚾᚢ ᚳᚳᚩᚳᚢ

来いッ!!
ドロワ!!!





来い!!

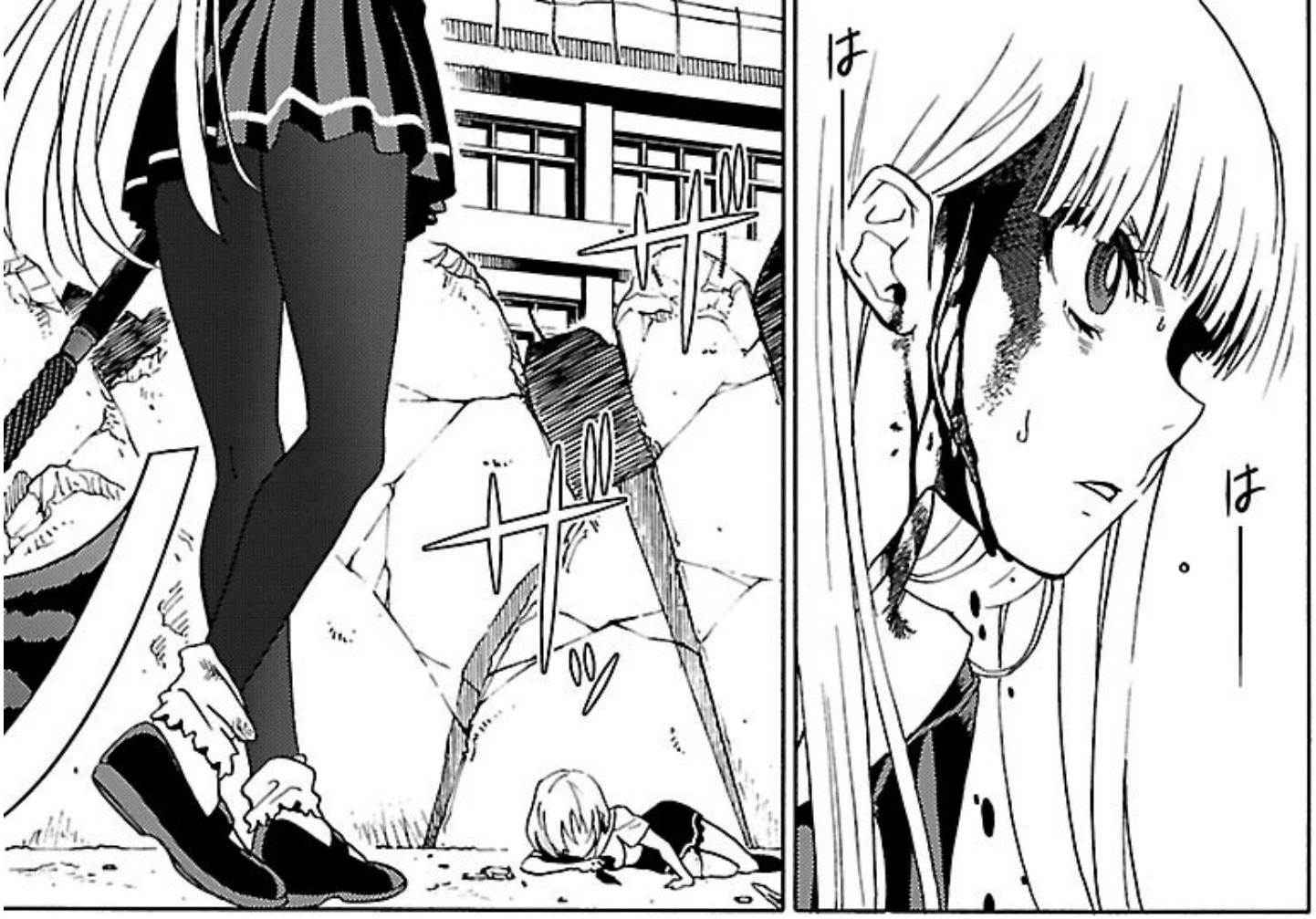
ドロワ!!

第二十九話「ドロワ」

ドロワ

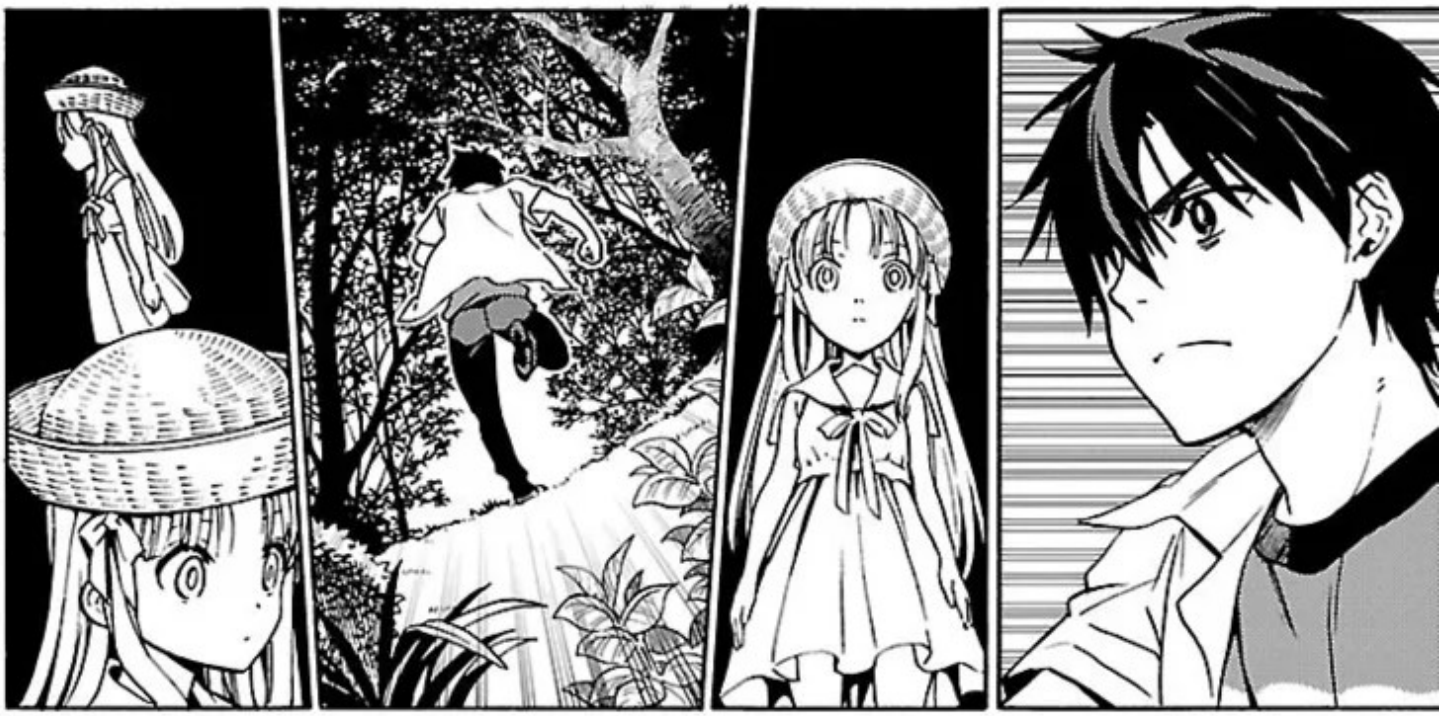
カリ

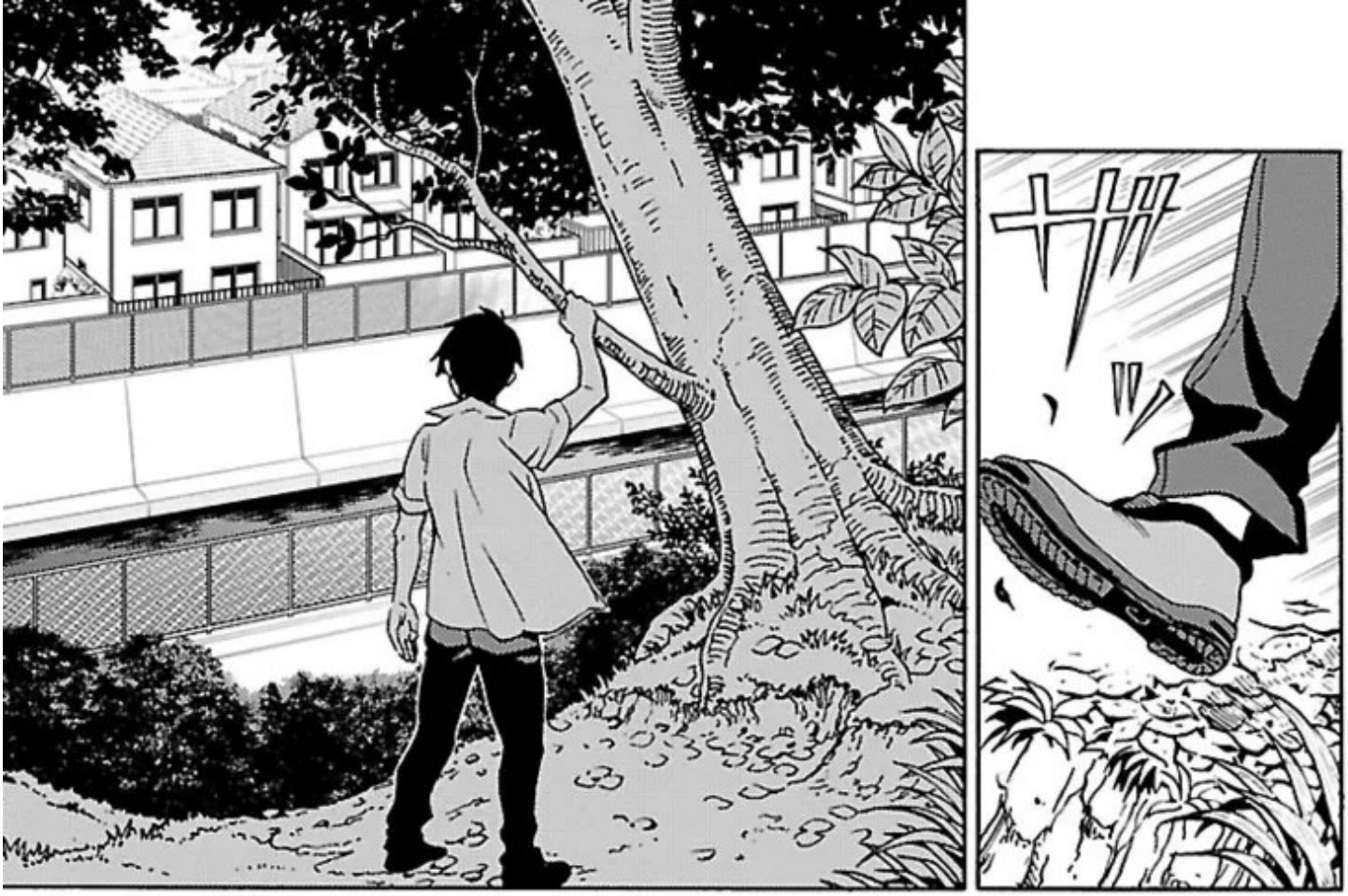
ぐっ
うッ
……ッ
ボタ
ボタ
はあ
はあ


は
は

ヨロッ
海!?
どうすれば…いい!?

海!!





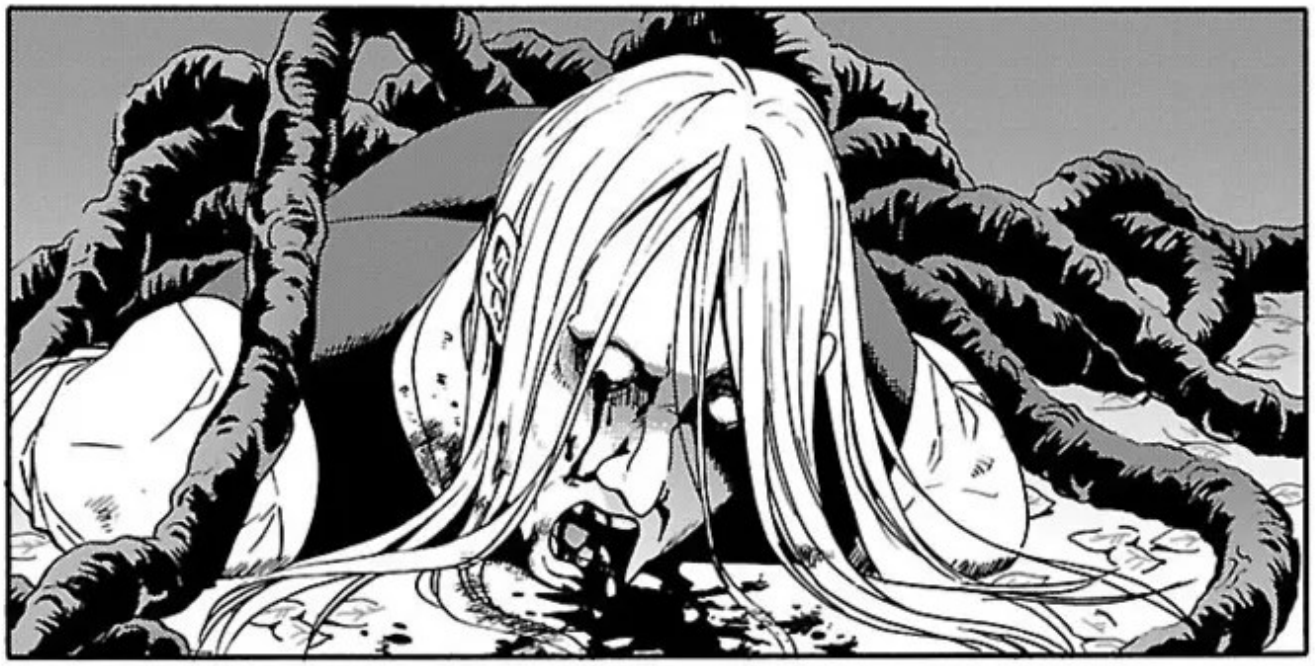
ザザ
ザザ
ザザ
もうただで眠らせてやらんぞ!!
小僧ッ
ハアッ!!

お
お
お
ウ…ッ
オ
オ

ぎゅるぅ
ぎゅるぅ

……ッ
!!!

ズシャ

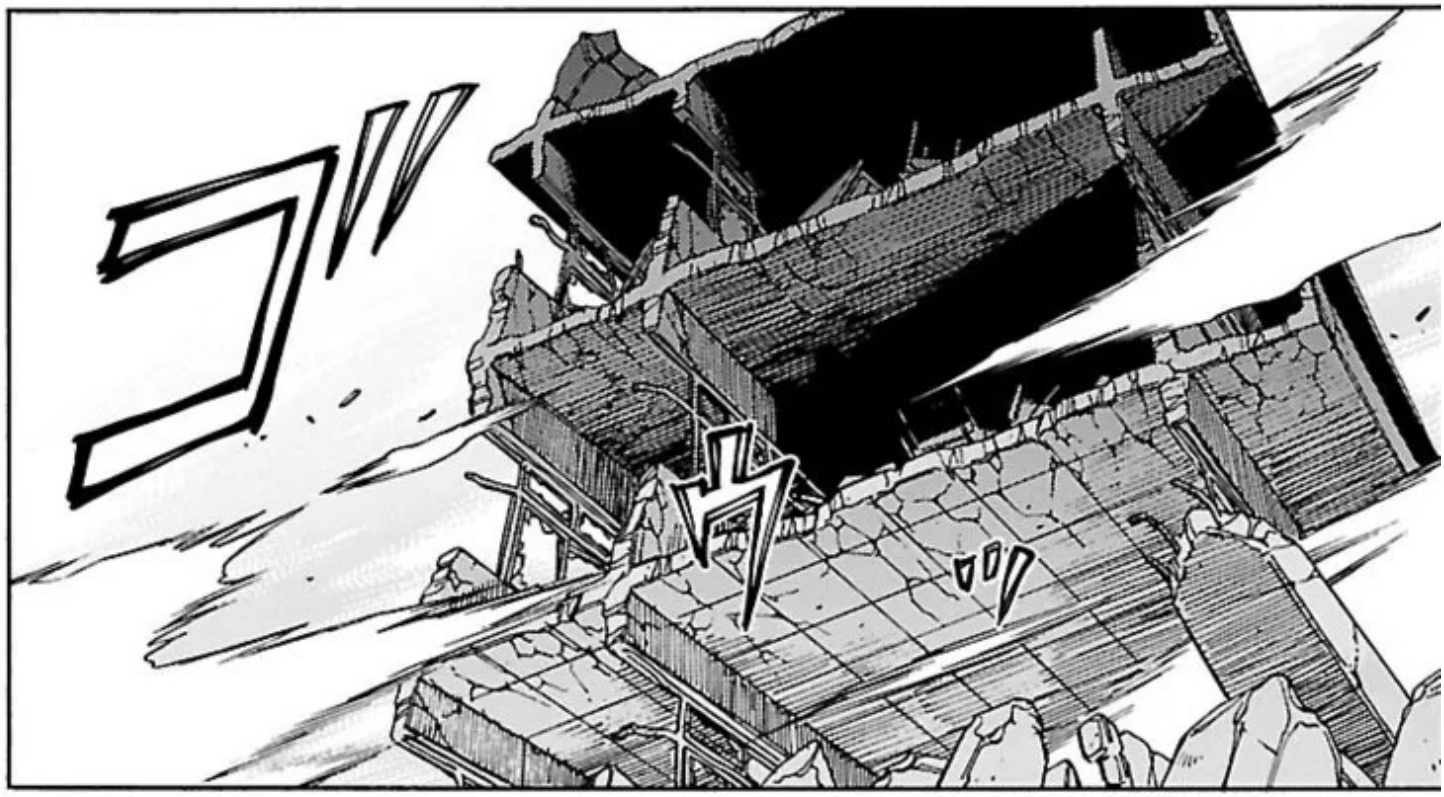


あんたの触手は目の動きから実際の反応まで常に一定時間があった
つまり「触手」は神経が直結しているわけではなく自立的に命令を遂行している
だから「急な命令変更は対応できない」――だろ？

ドロウ!!
ダッ

静かになった
くそ
やられたのか
海…
そーーっ
ぞわ
ぞわ
ぞわ
今だ
うわ
あ
あッ
ん…?
あれ!?
そろ
そろ
コン
コン

…確かに「動きを止める」とは言ってたけど…
くそッ大人を馬鹿にしやがって!!
ゲラ
ゲラ
ゲラ


ゴ

ポタ
ポタ
ポタ

くるん

……
「詠ドロワ」
それがその骨の本当の
持ち主の名です

異国の海に
投げ出されて
溺死した――
詠賽温(よみさいおん)の
孫娘――……

スウ

左目の眼球裏
三文字のヘブライ
文字――
それがドロワの
弱点!!

お前は…

お前は
賽爺の
孫娘じゃない!!
詠ドロワはお前なんか
似ても似つかない
とても優しい心を持っていた

……

ボクは……

ボクがドロウじゃないことを知っていた!!

ボクにはドロワの記憶があった!!

でも言い出せなかったッ

賽爺を悲しませたくなかった!!

ボクの本当の名前は詠ドロワだ!!

ボクが賽爺の孫娘の詠ドロワだ!!!

ぐ

ボクの弱点はここだッ!!
ドロワ!!!

ドロウ
…やっぱり知ってたのか
くそッ
ガッ
早まるな
ドロウ
ドロール!!
頼む動いてくれ!!!
ドロール!!

ガン
ガキン
ガン
ドロールは砂だ
ほんの少しだけでも亀裂が入れば…!!
くっ
海どいてろ!!

パン パン パン パン
ウウウ
ダメだ
ああッくそッ!!
だから
拳銃嫌いなんだよ
いつも肝心な時に
役に立たない
…これは魔法
なのか!?
何か穴を空ける
方法は…

これは魔法で作られたものだが現実にあるものだ

再び魔法で解き放つ以外にこいつに穴を空ける方法はない

おそらく地域にある物質から最も固い金属として生成されたものだろう

地球上で最も固い金属…

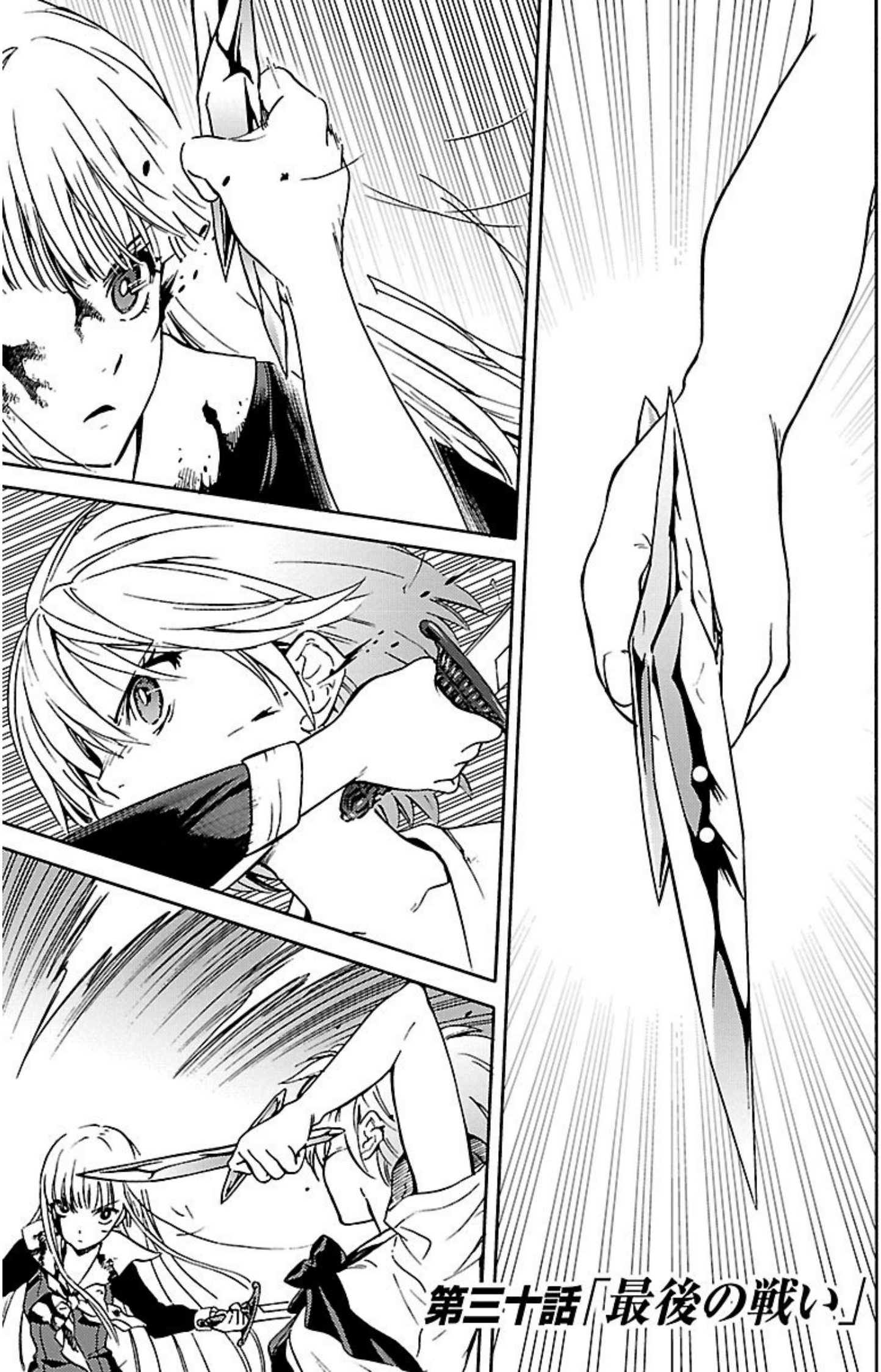
ドロワの生成する武具も全て同じものか？

ああ おそらく…

……

ええいッ
くそ!!
ゴ
オ
オ
オ
形を作れ!
アセー・エフト・ハドゥムート

はああッ



第三十話「最後の戦い」

ハラ
ギシ
ハラ
カン
カン
カン
カン
カン

これほどの事を起こしてこれ以上アザセルが見過すはずはない

一刻も早くここを離れないと——

!!

審判がくだされた

浄化までの猶予は寸刻とあるまい

……

スッ

カン カン カン

たわけ

浄化は吉良女舞の外界表像を遡る!!

間違った場所に飛ぶんじゃねえぞ!!

郷野賢次朗!!

以前ドロワが自ずから創り出した短剣
あれがあれば…
もしかしたらドロールを…!!

キョロ
キョロ
……ッ

ト

ガラ
……っくっ
っ
カッ

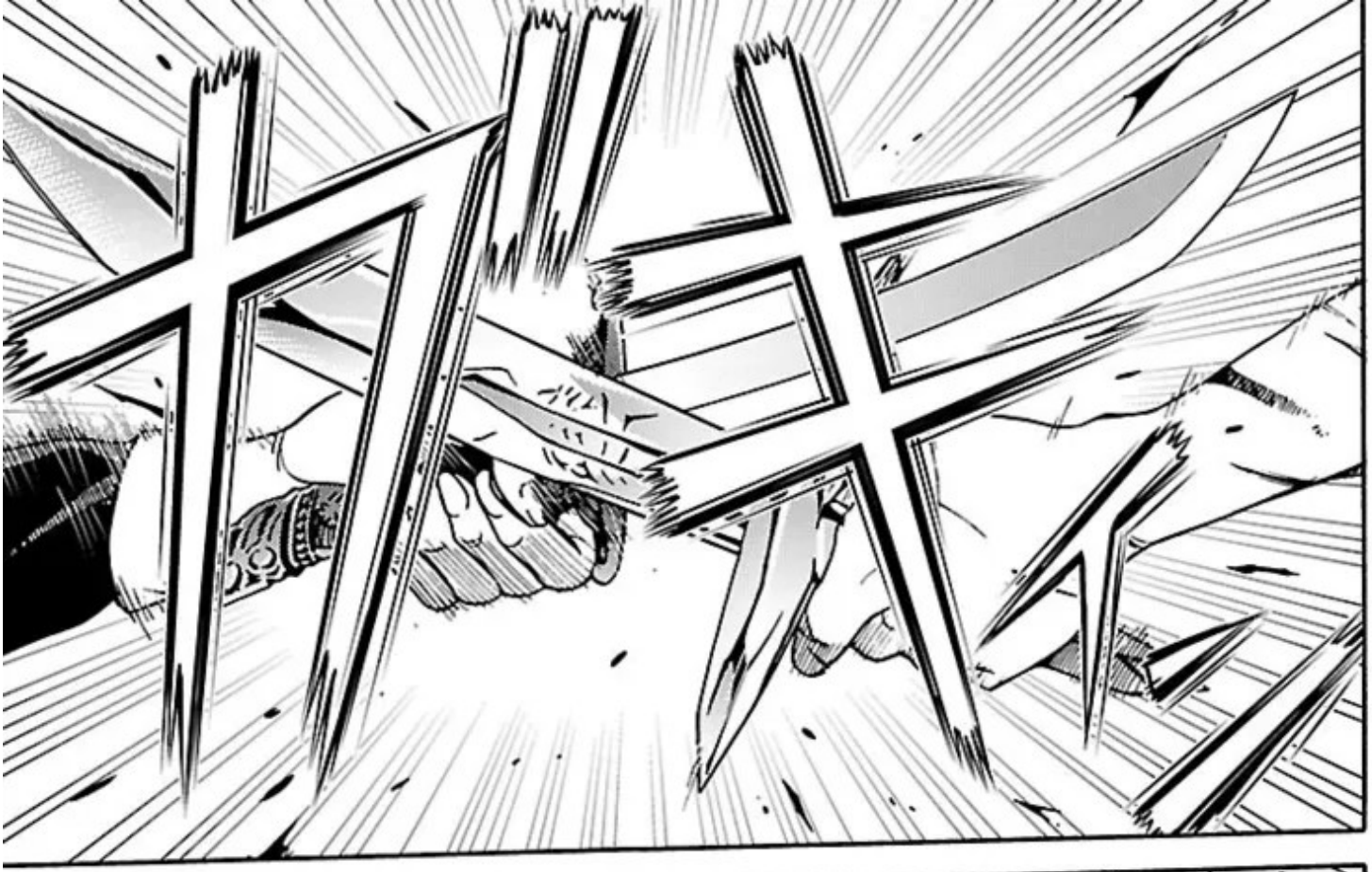
……
ガラ
時間切れだ
海!!

逃げるなら一人で逃げてくれ

元々あんたには関係ない事だ

俺はお前だけでも必ず助ける!!

葉柴海!!!



ぎり
ぎり
ぎり
ぎり

右手を使いなさいドロウ
あなたの勝ちです

はーっ
はーっ
カリ
カリ
ガタ
ガタ
「詠ドロワ」は
いつだって
真正直で
卑怯なことが
大嫌いな
子だった!!
お前には
詠ドロワの
〝記憶〟はないのか!?
お前は――
いったい
「誰」なんだ!?

形を作れ!
アセー・エット・ハドゥムート
ᏗᏣᏓ ᏁᏎ ᏓᏅᏅᏎ
はあ
はあ
はっ
!!
ピキ
ピキ
ピキ
形を作れ!
アセー・エット・ハドゥムート
ᏗᏣᏓ ᏁᏎ ᏓᏅᏅᏎ

パラ
ガラン

ズル
ぐっ

あなたが
ここへ来る前

左右の眼球を
入れかえました

私たちは

事故や病気で
死んだわけでは
ありません

生きたまま
海に放りこまれて
溺死しました

そして
〝一つの言葉〟で
蘇ったのです

私はむしろ

幼い詠ドロワと変わらない心を持った

あなたの方が不思議に思えます

さようならドロウ

正直で卑怯なことが嫌いな私たちの愛する妹――……

雨よ、大地を濡らせ！
המדאה תא ביטרהל ,סשג

ゴゴゴゴ

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

ぐっ

身体のどこかに
触れさえすれば!!

よし
反応できた

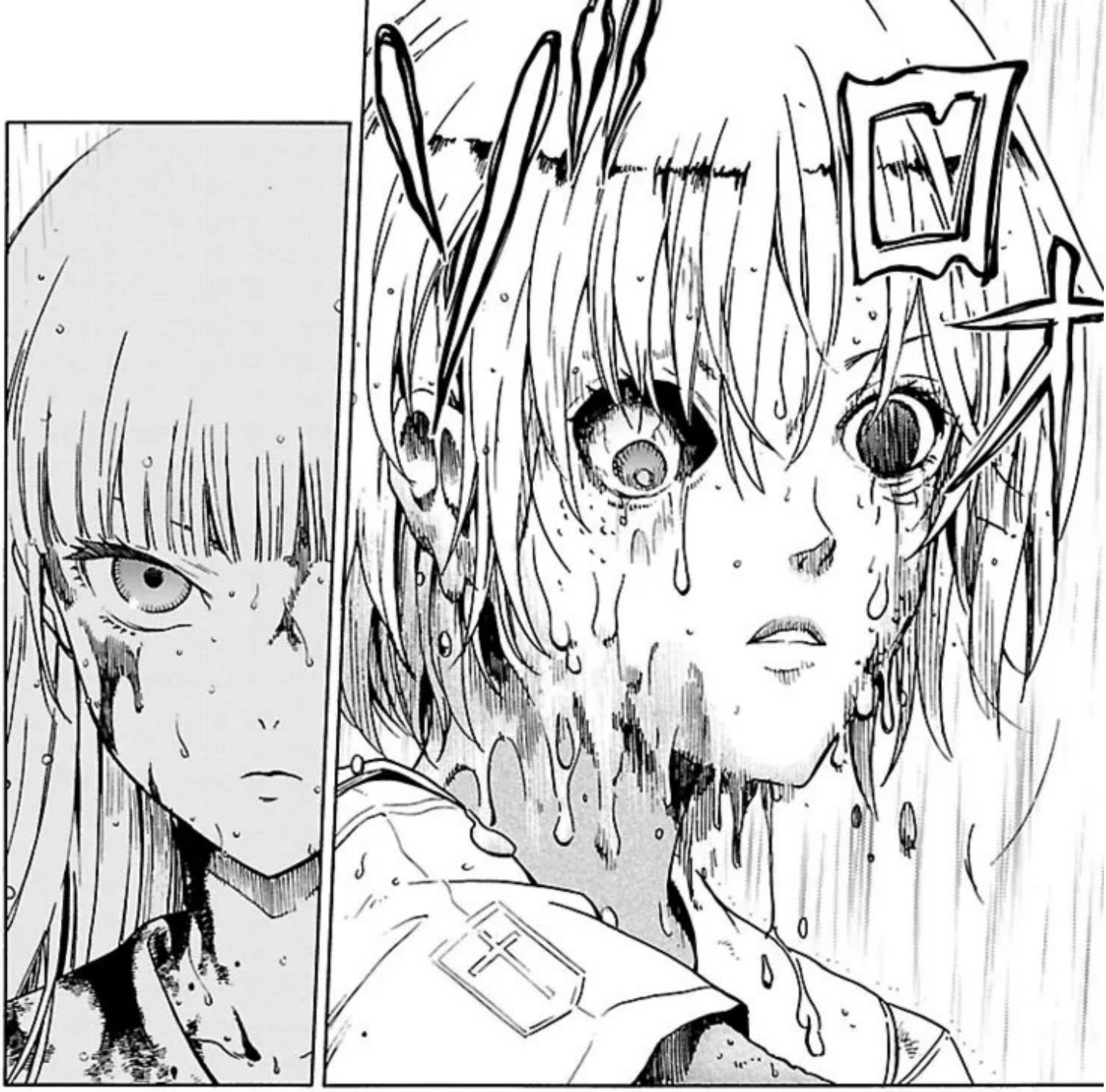
な……ッ!?

ギャ

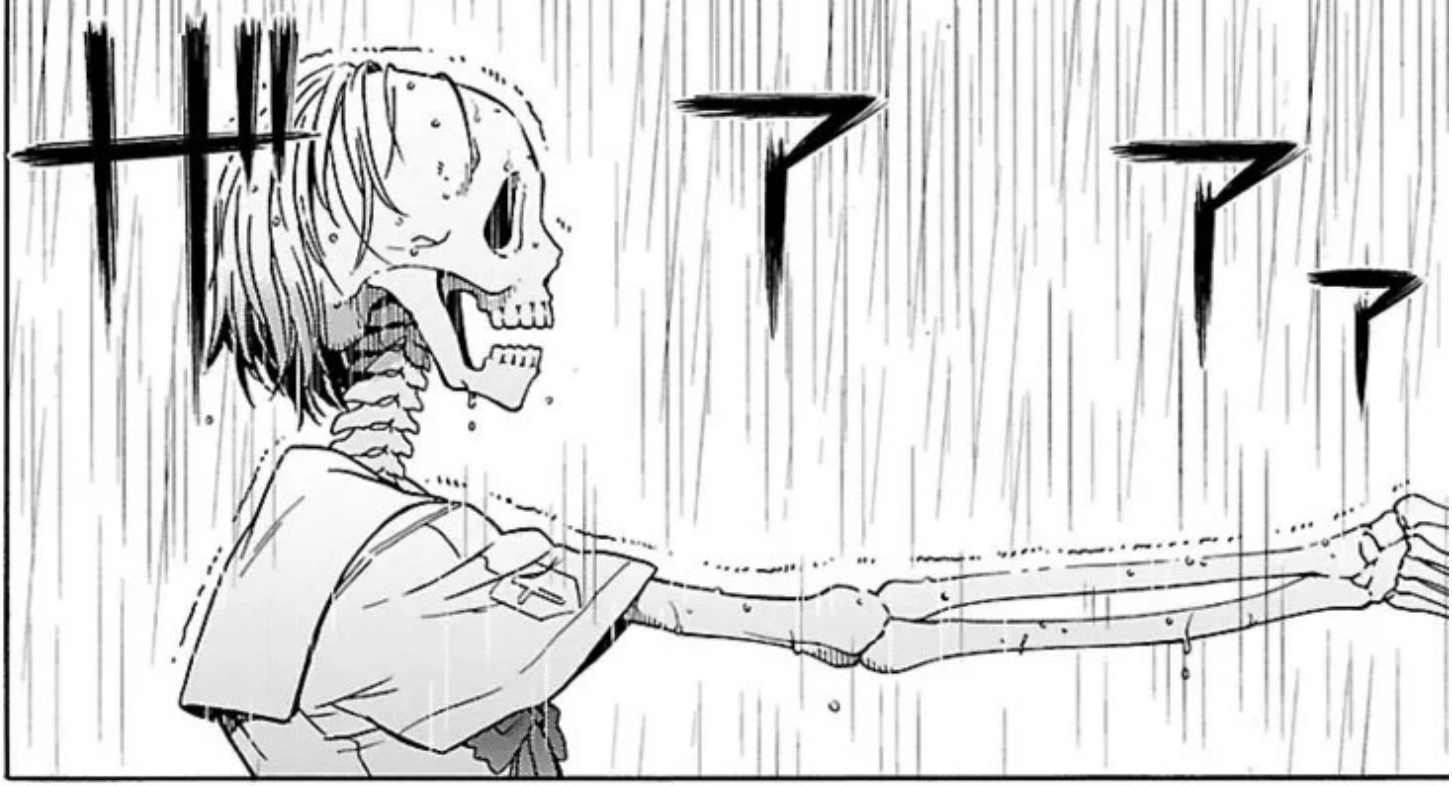
海ーーッ

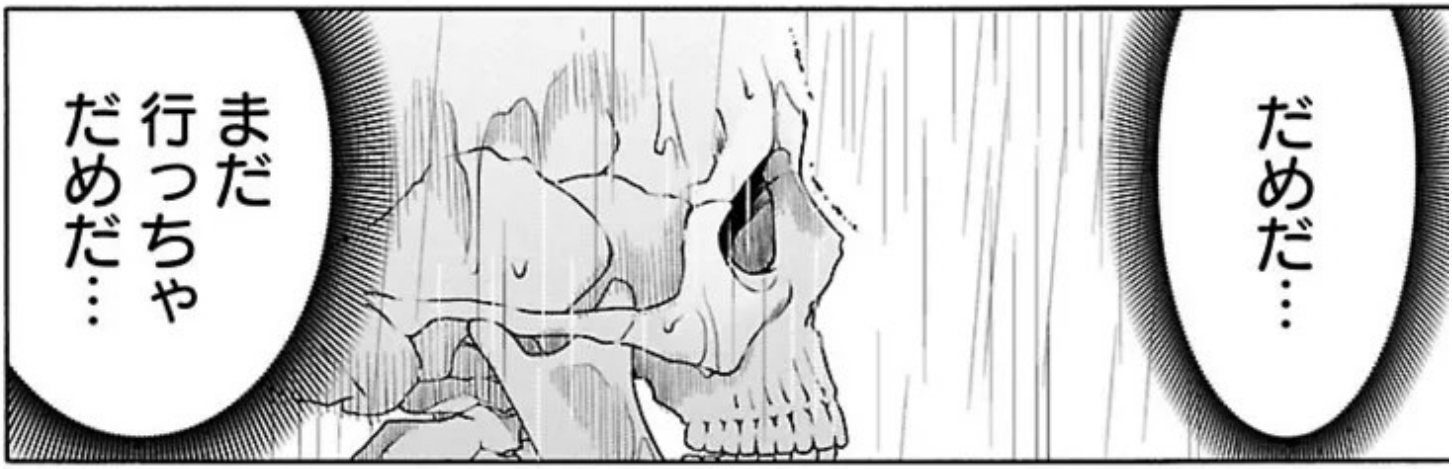
第三十一話「光の輪」

ズルル
ズルル…
パラパラ



ドロールッ!!
動けッ!!
動いてくれ!!
ドロール!!

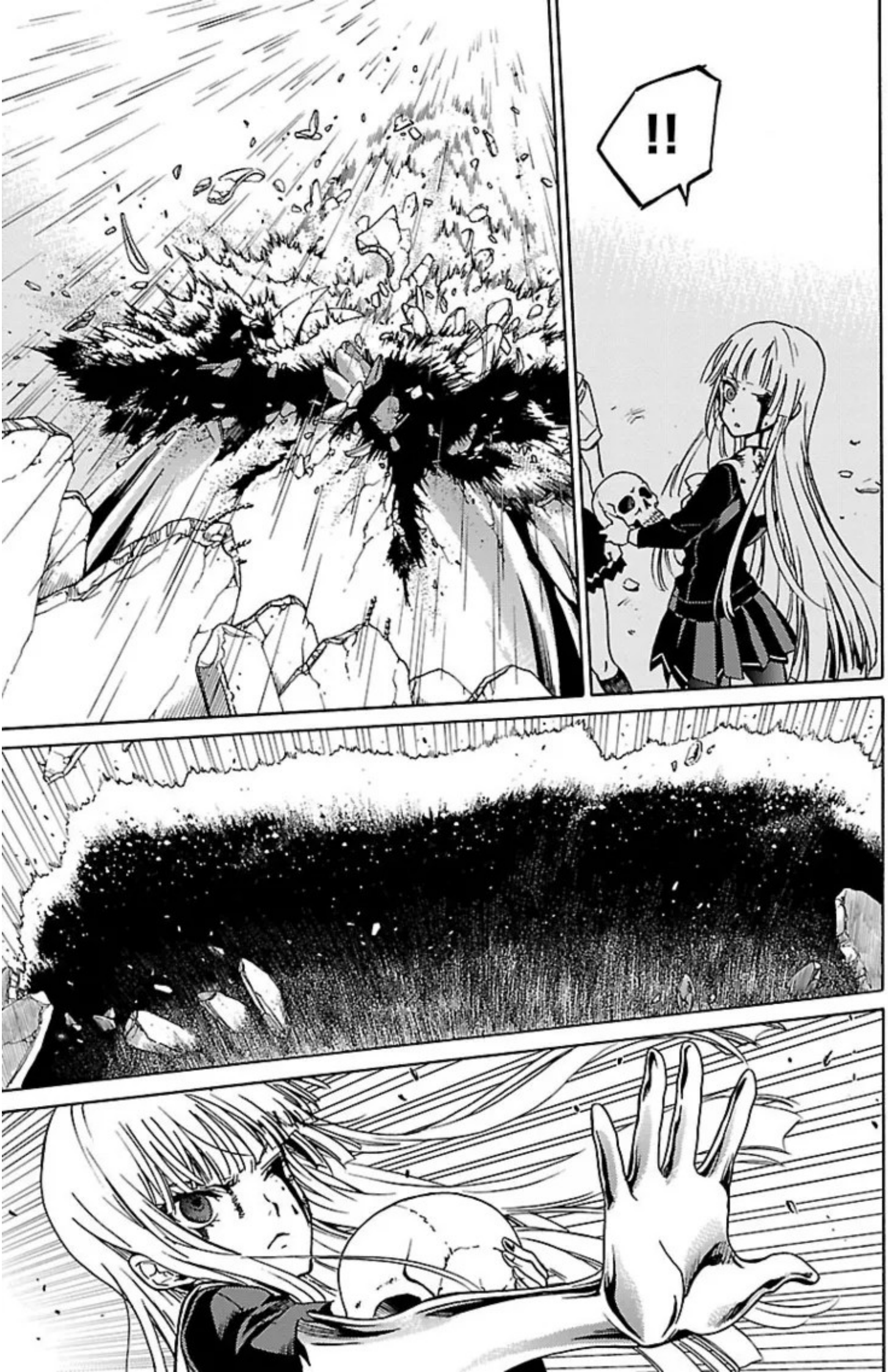



だめだ…
まだ行っちゃだめだ…

…אב …… ,סשג

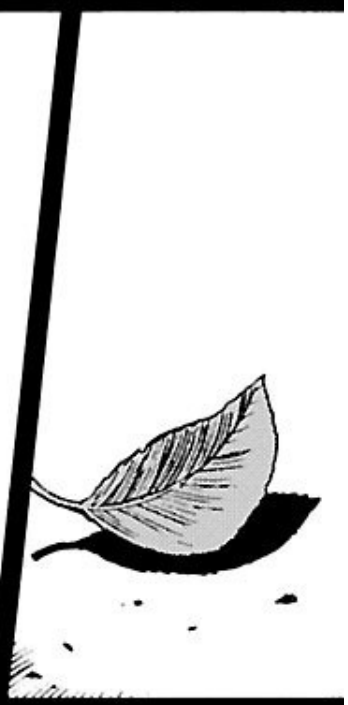
風…
ゴキ
ナナ
ア
ア
ナ
ナ

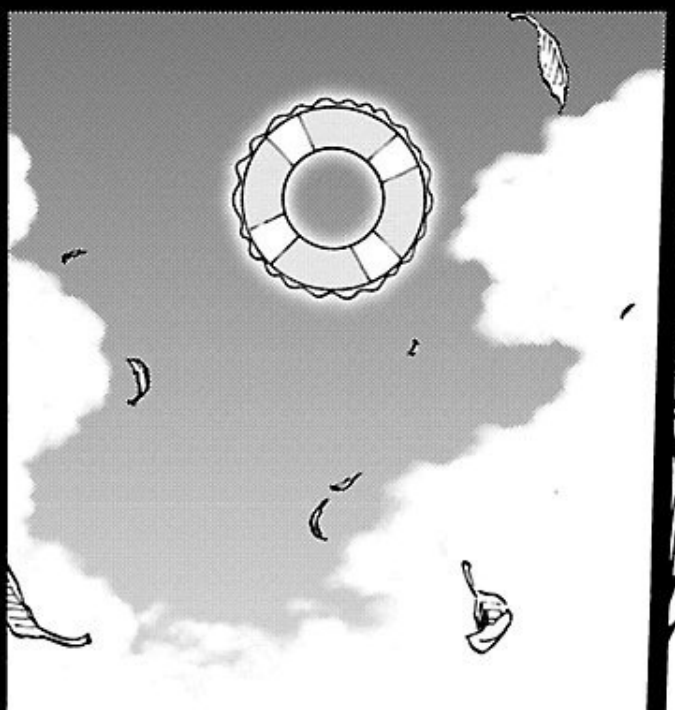
ピキッ



形をイメージする時間が…
間に合わない!!
やっとここまで――…

ミーン
ミンミン
ミーン
ミーン
風――
ミーン
タタタタ
走っちゃ
ダメだって
また転ぶだろー
ミンミン
ミーン





キイイン

ふう

……
何だ…？

ハッ

キイイイ

あれが…!!

アザゼルの光の輪…!!

地上をスキャンしながら無限の平行宇宙を計算して

吉良女舞が魔術を身に付けなかった世界を時の魔術を使って過去から作り直す…!!ここにいる全員が消される…!!

光の輪が…

!!

どうして…

ドロールを包んでいた鋼の鎧が…

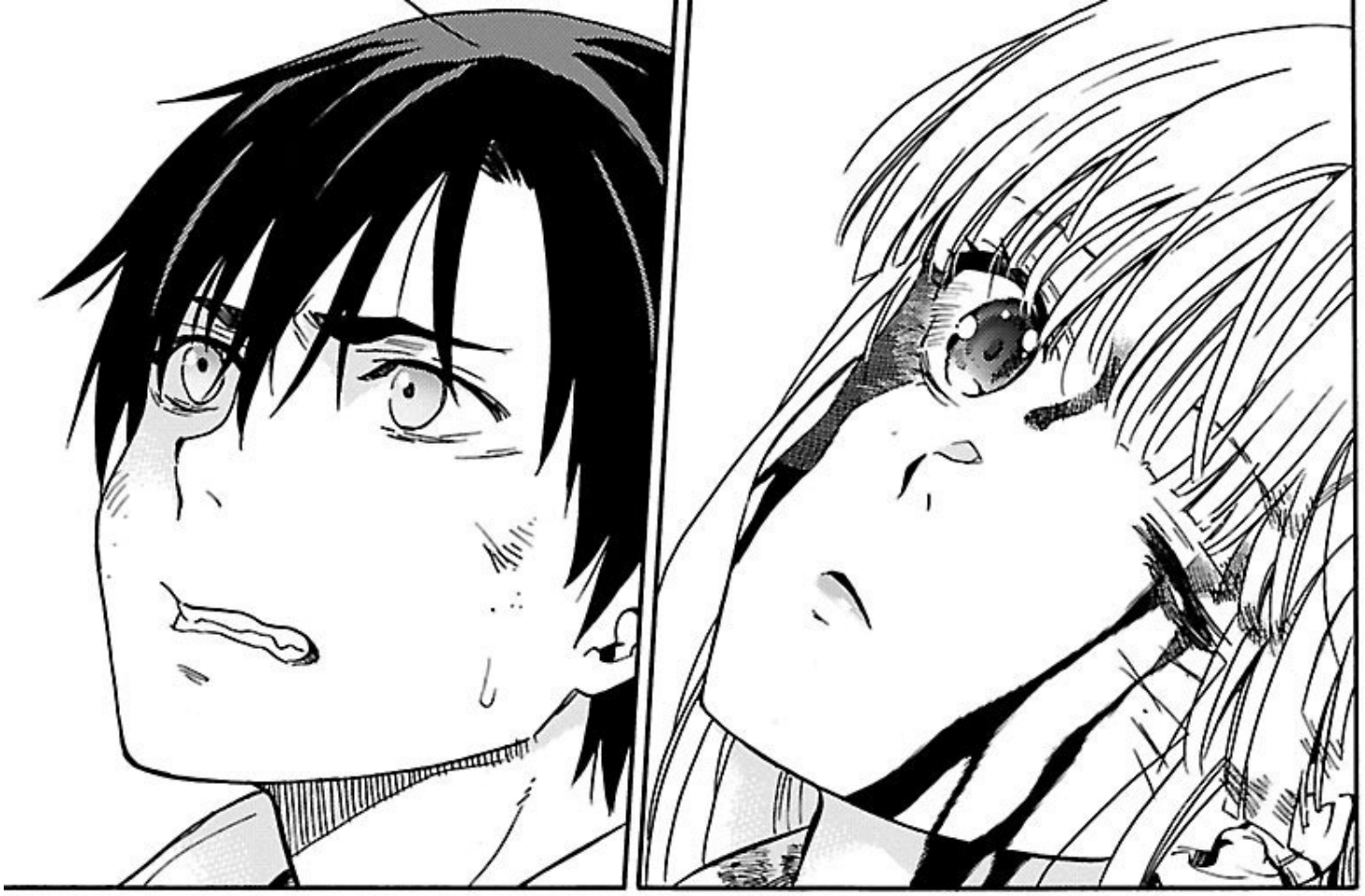
ドロワ!!

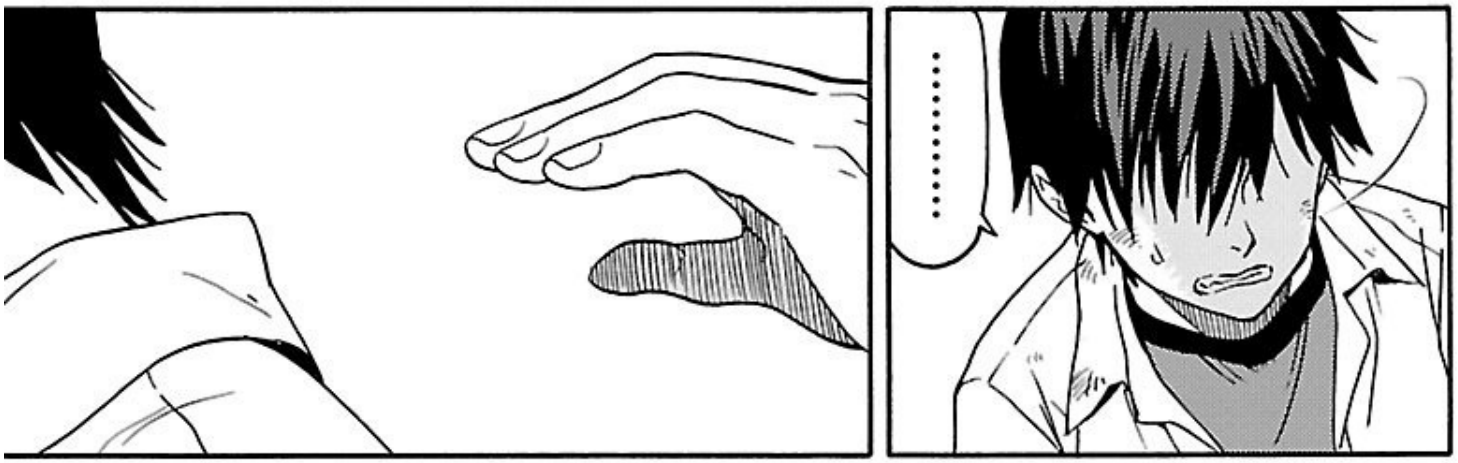
海…

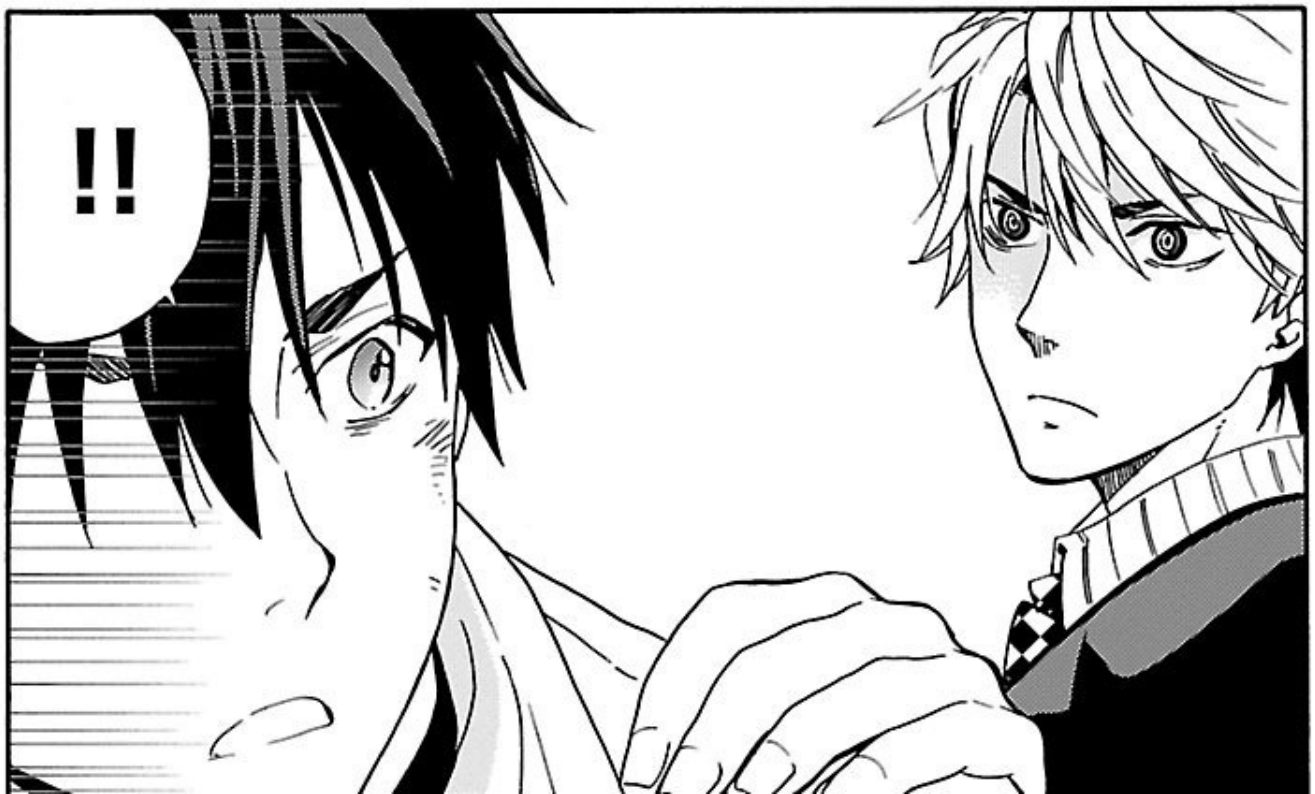
!!

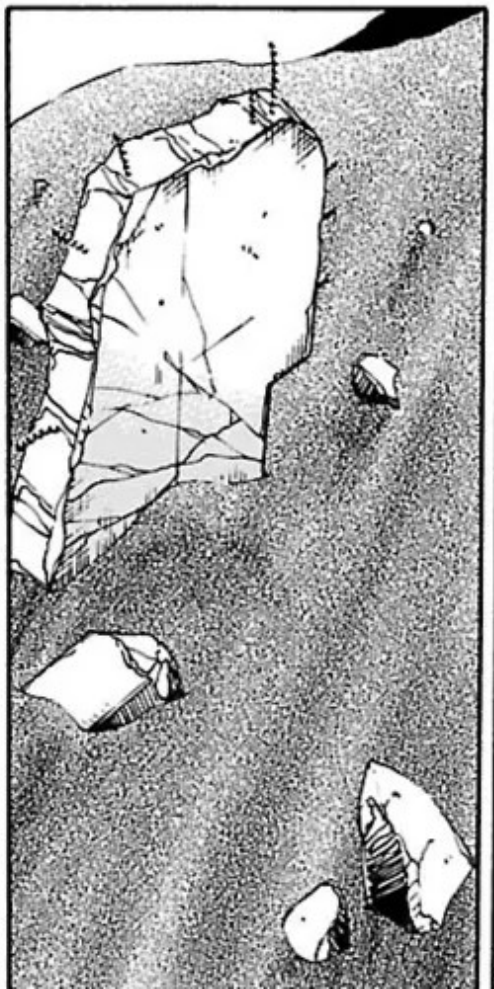
そうかあの時の――…

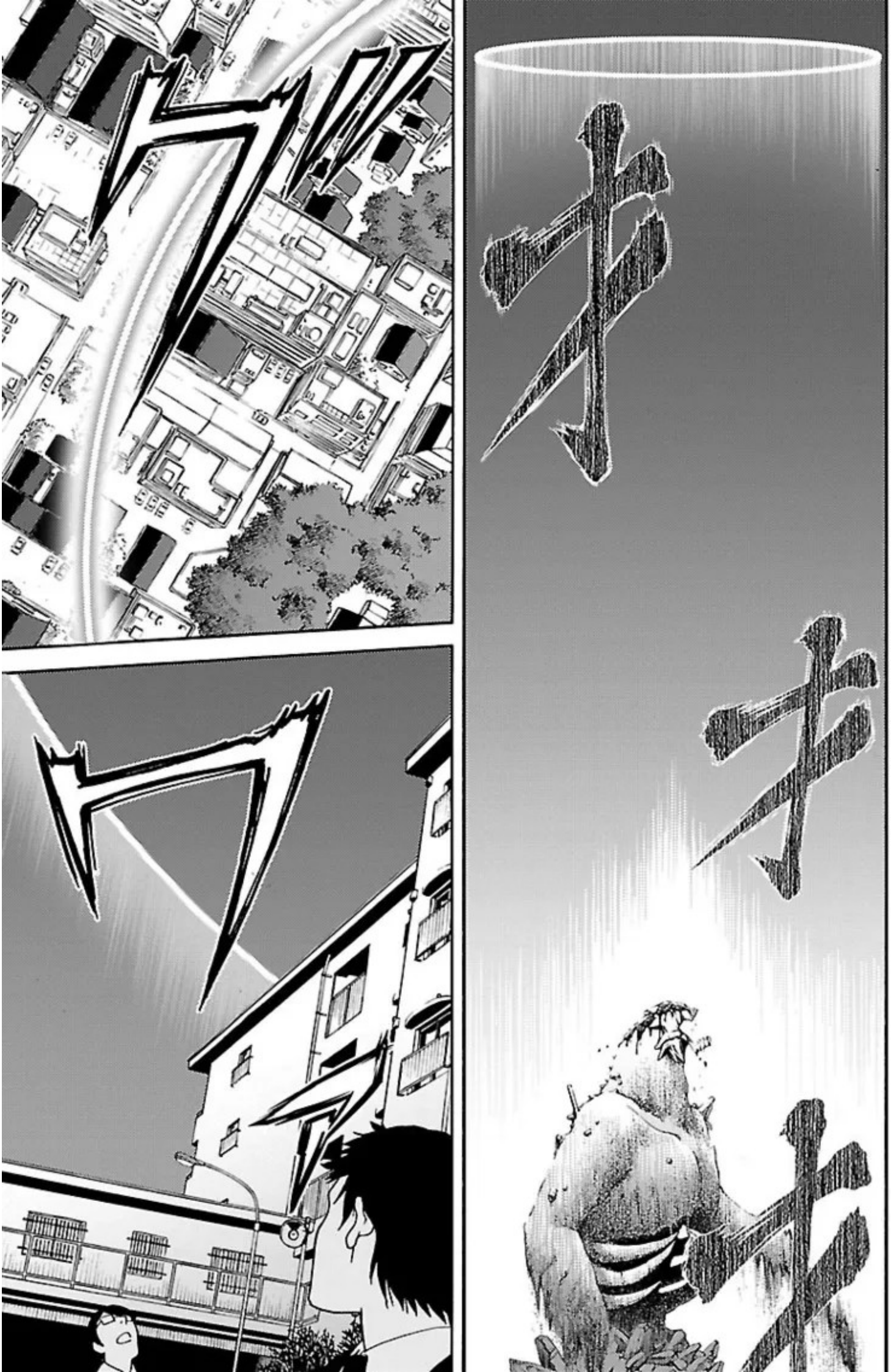
ぐっ










ドン
ドン
ドン
ドン

おれたちは

おれたちと同じ者を罰しない

お前には資格がある

おれたちと供に生きるか？

それともここで終わるか？

選べ

詠ドロワ

ここはどこだ…!?
俺をいったいどこに連れて来た!?

……
ここは――……

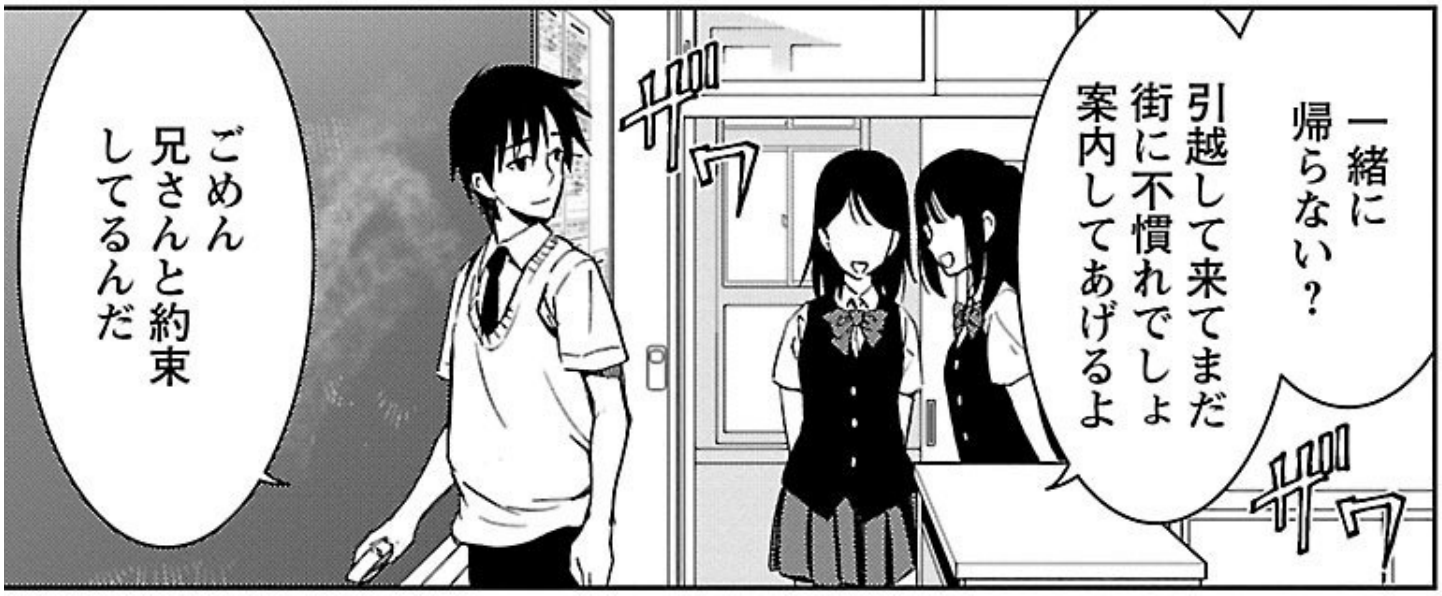
うんだもこら郷野さんとこの賢ちゃんじゃねぇか

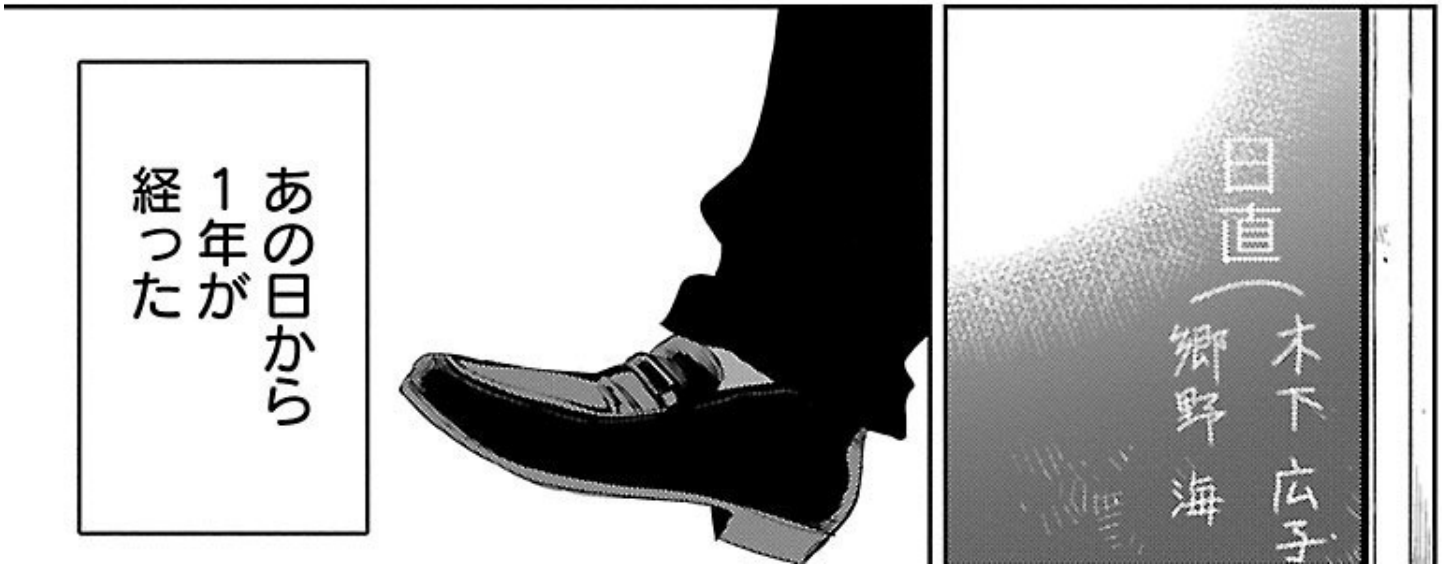
どげんした？いつ戻った？

見えないんだ
学校も
家も
海も
何も見えない
言っただろう
全員いなくなるって
あの海辺に
君の知っている
人間は
もう
誰もいない

最終話「DRAW」

ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
郷野くん

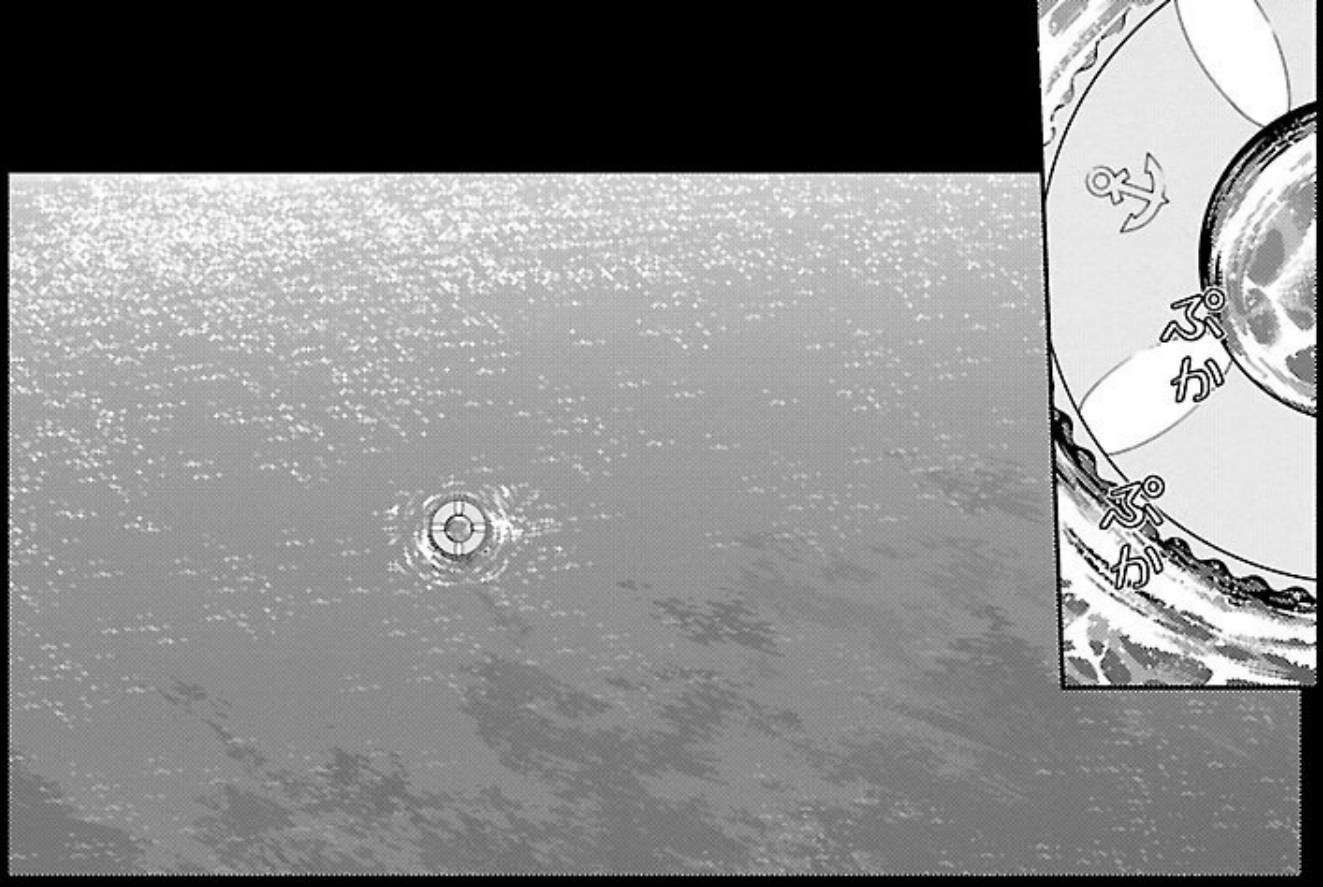

一緒に帰らない？
引越して来てまだ街に不慣れでしょ案内してあげるよ
ごめん兄さんと約束してるんだ


日直（木下広子
郷野海
あの日から1年が経った

2人の魔女が
戦った
あの夏が終わり

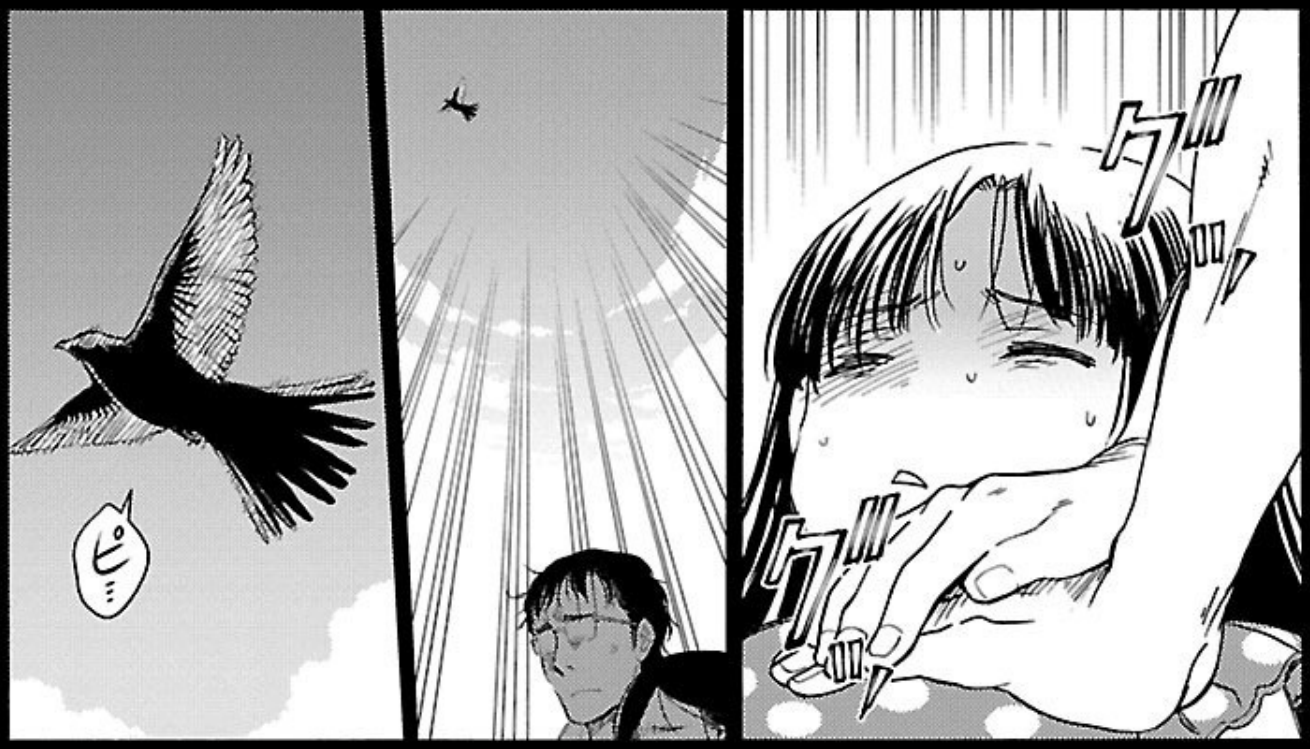
僕は僕のことを
知る人が
居ない世界で
生活を始めた

そしてまた
夏が
巡って来る
――――……


ぷか
ぷか

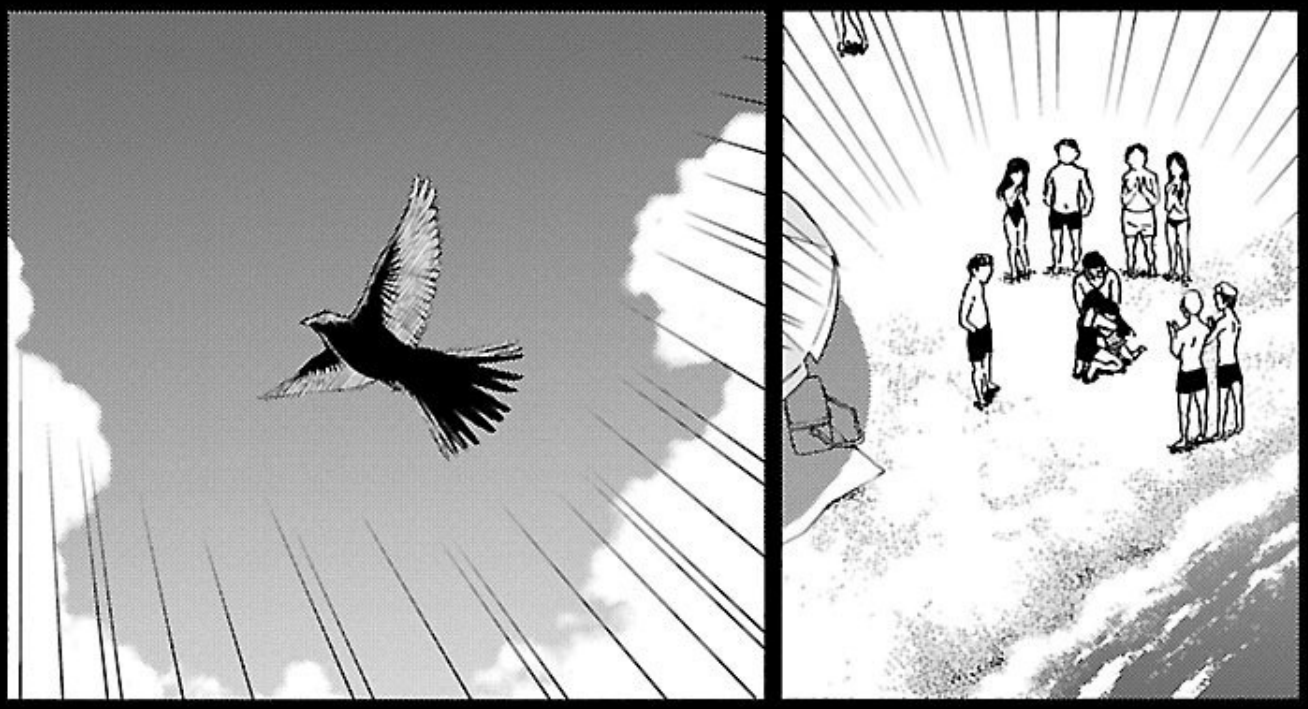
グッ
グッ

グッ
グッ


ピ…

ぱち

ゴボ
ゴボ
ば



ザーン
ザザーン
アザゼルの光の輪が世界を作り変えてから一週間――……
選択された並行世界に僕はいなかった
僕は僕の存在しない世界に取り残された
あの夏の日

風の幽霊が消え

ドロワが消え
ドロウが消えた

この世界で
僕を覚えているのは
郷野とアザゼルと――…

ドドドドドド

かりあり

カーあー

ドロールは
地球そのものだ

ドロールは
どこにでもいて
どこにでもいない

ドバッ

ドバッ

風の
代わりに
ドロールが僕の
新しい目になった

僕は
見たいもの
全てを

見る事が
出来た

ミーン
ミーン
ミーン
ミーン
サラ
風 お帰り！
今日も頑張ったね!!
風！
風！

……？
今の葉柴家には長男はいない
長女の風はやはり小学生の時海で溺れたが
運良く息を吹き返し今は中学生になっている風はアザゼルの魔法で生き返った!!
葉柴
洋一 風
広子 凪
お姉ちゃーん

ブンブン
お帰りー!!
えへへっ
ただいま
凪(なぎ)
コンビニで
アイス
買って来たよ
一緒に
食べよう
ザーン
ザザーン

気持ち悪いなぁ

また
覗き見して
ニヤついてやがる

お帰り

戸籍に

マイナンバー・住民票
高校の入学許可証
家の鍵全て揃ってる

海 今日から
お前は俺の弟

郷野海

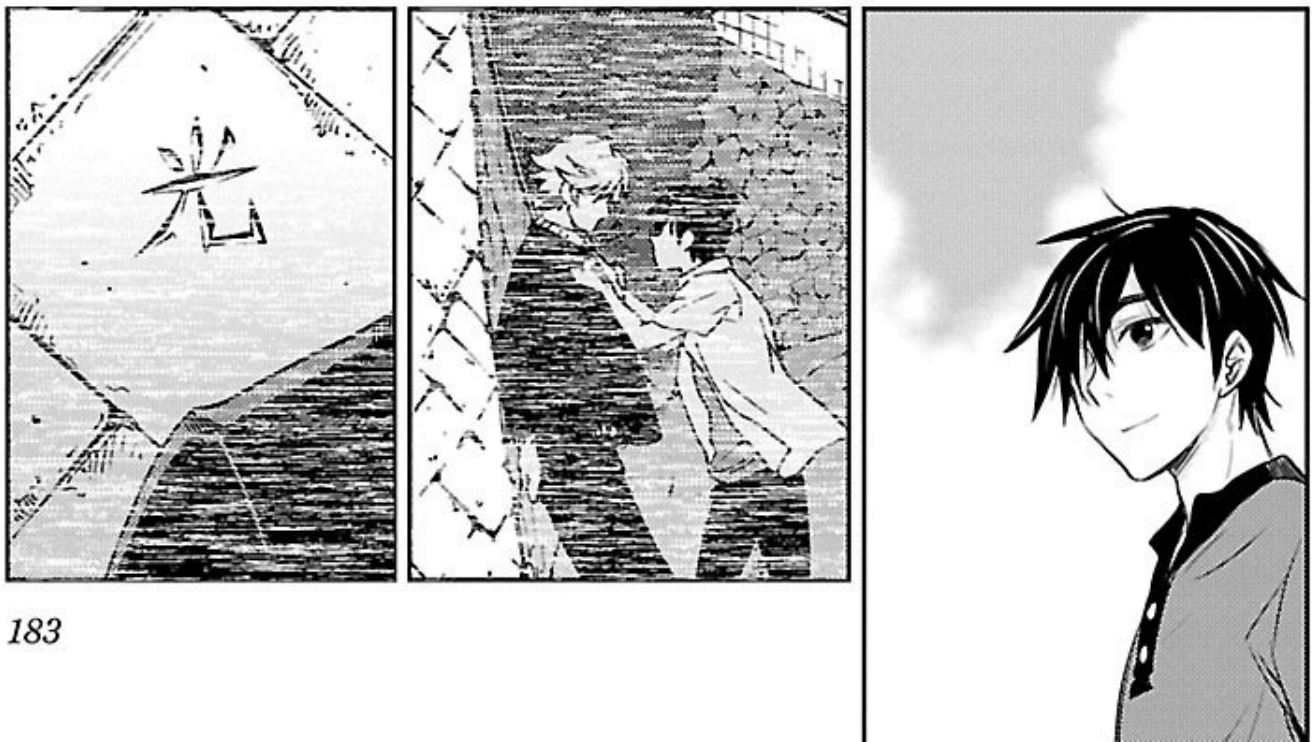
『郷野海』だ
以前の姓は
忘れろ

ありがとう

ボリ
ボリ

本当に戻るのか？
ザザーン
他の地で全く新しい人生を歩んでもいいんだぞ今からでも別に――……
ザーン
大丈夫本当にありがとう
これから何て呼べばいい？
うげっ

兄さんでも
ヒラ
ヒラ
賢次朗でも好きなように呼んでくれい



賢次朗兄さん

ピクッ

〝光〟ってどういう意味

前にあの最後に印をつけた場所に戻る能力のことを俺の千里眼と同じものだと言ったろう？

俺の場合と同じように…もしかしてもしかして人の名前なんじゃないかと思って

兄の名前だ

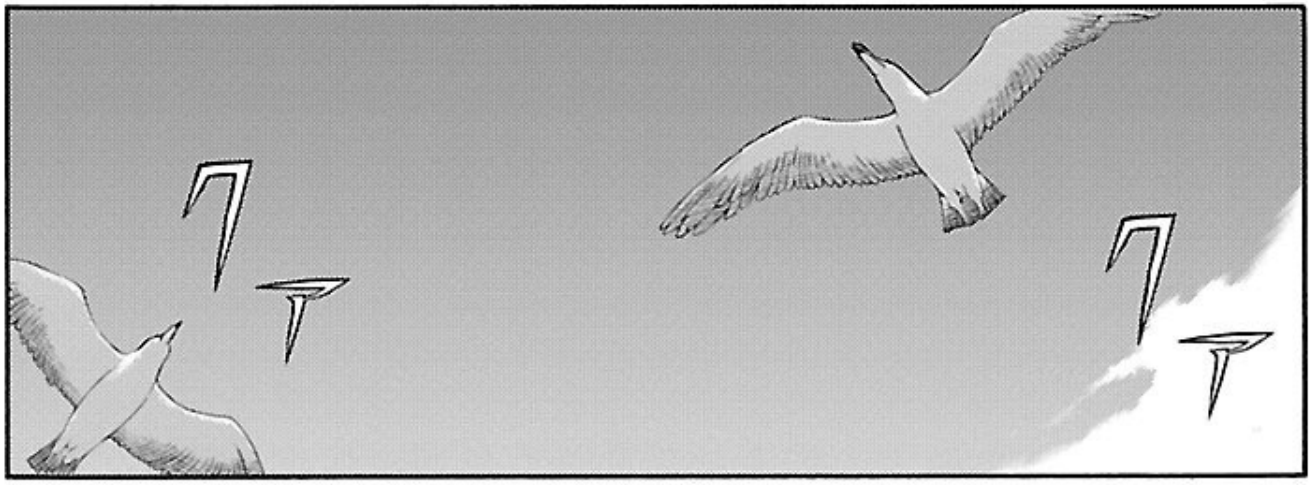
俺の代わりに死んだずっと俺と兄が入れ替われたらと思ってた

ご…

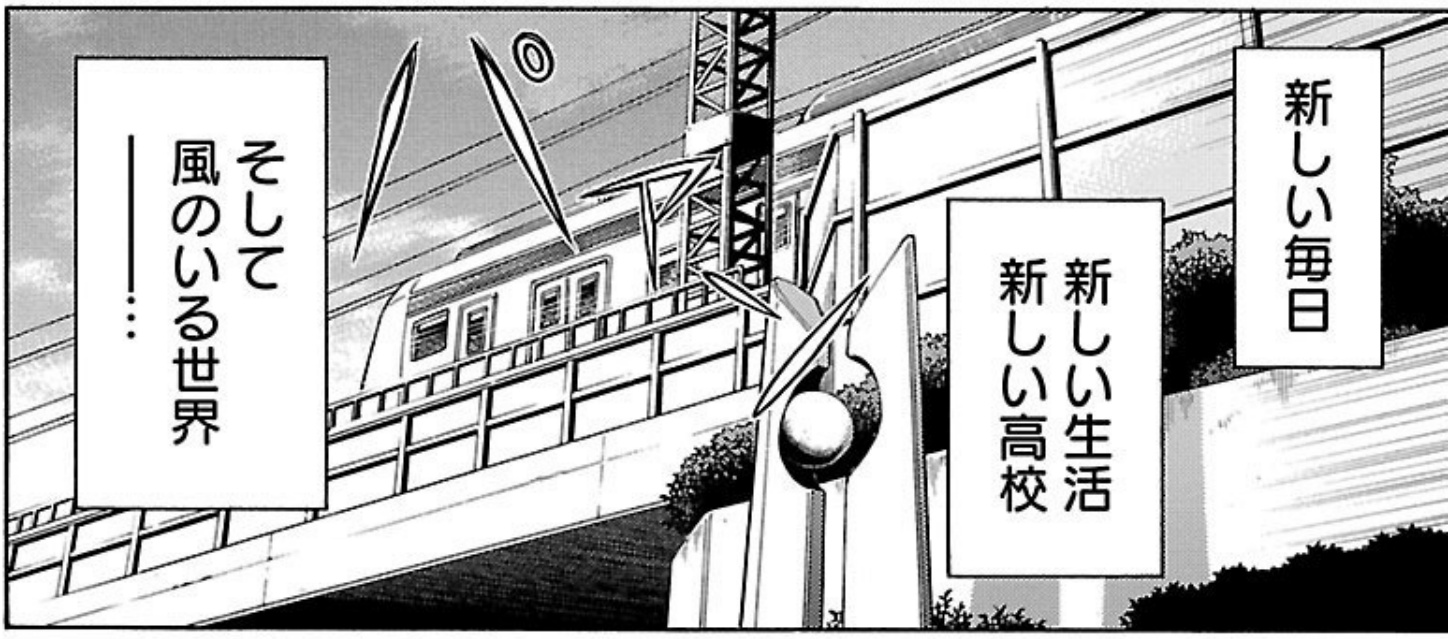
ごめん俺…

気にするな弟よ！

一緒に酒が飲める年になったらちゃんと話すよ!!



ゴゴゴゴゴゴ


新しい毎日
新しい生活
新しい高校
そして
風のいる世界
――…

勉強をしても
食事をしても
電車に乗っても
風呂に入っても
何をしても

全ての
時間が
輝いていた
ザワ
ザワ

スッ
時々
見知った人に
会う
でも
向こうは僕を
知らない
そんな
時間も
愛しかった

JR
国府津駅
KŌZU STATION

あれ？
ミーン
ミーン

開いてる？
賢次朗兄さんは仕事でしばらく帰れないって言ってたのに…

ただいま――
!!

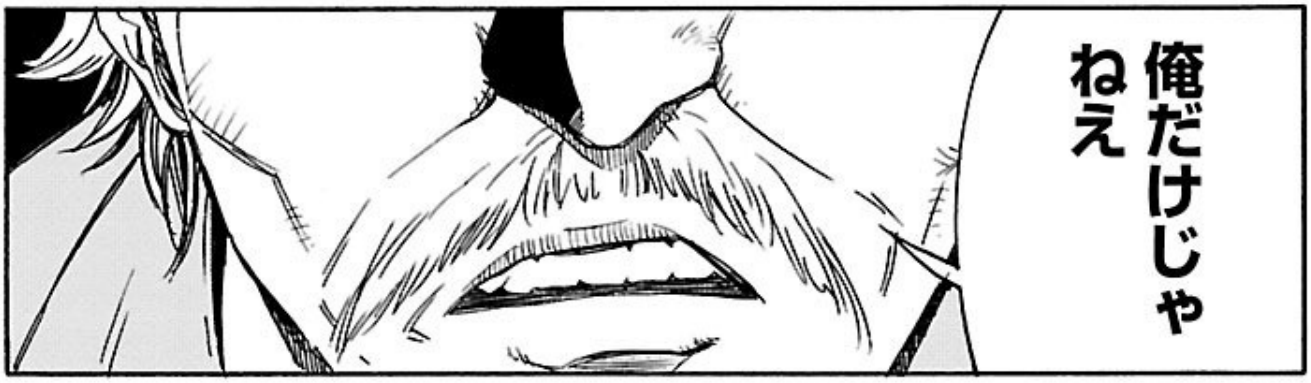
ドキン
ドキン
ドロワ…？

ドロワのわけがない…
スッ
クソ!!

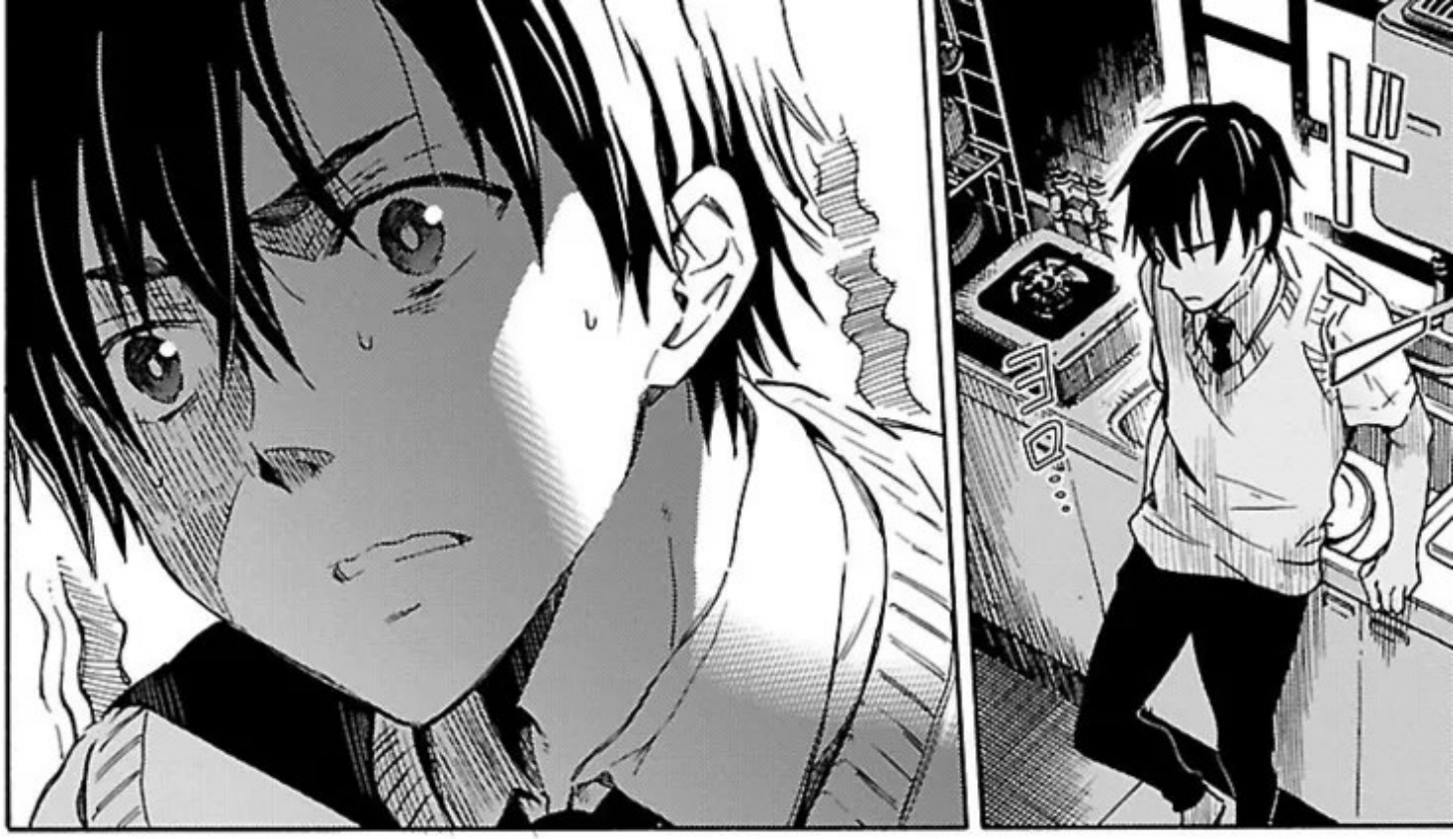
誰だ
ガラ
いったいここで何をしている!!?

!?
おめえこそ一体ここで何をしてやがる？

賽温さん…!?
まったくゆっくり死んでもいられねえ
クックッ


俺だけじゃねえ

ドロワも生きてるぜ
しっかりドロウの骨を奪ってな



ドロワが……ッ

ザーン ザザザーン

アザゼルの内の1人がいる森…

まずはあそこだ!!

たぶん生きてここに戻れないだろう

カシャ

カシャ

もう1年か…

ズッ

ドドドド

さあ
行こうか
ドロール

ケリを
つけようぜ

海辺の小さな町で
2人の魔女が
1つの骨をめぐって
戦った

2人の魔女は
姉妹だった
姉はアザゼルの
内の1人になった

そして

凪…？どうして
海
ボクだ
!!

光の輪を先回りして母体内で亡くなった風の妹の骨を借りた

ボクも行く

…うん

形を作れ!
アセー・エフト・ハドゥムート

『DRAW魔女の眠る海で』④／完・完結

DRAW vol.4

ドロウ
I fell in love with two witches.

魔女の眠る海で

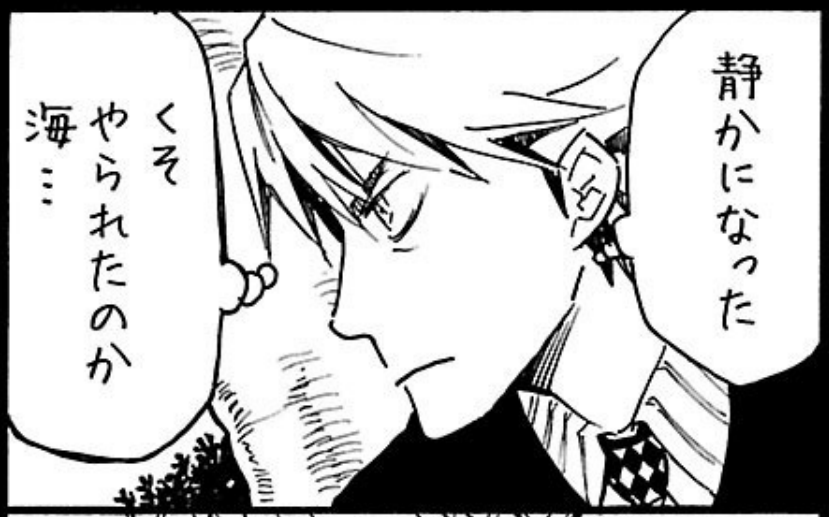
初出◎ヤングチャンピオン烈
2016年新年No.1～No.8

◉ヘブライ語翻訳
谷内意咲（株式会社ミルトス）

どろうおまけ

作
阿倍野ちゃこ

ヒロイン属性



御愛読ありがとうございました!

YC烈
COMICS
ヤングチャンピオン烈コミックス

DRAW 魔女の眠る海で④

（原作）奥瀬サキ
©SAKI OKUSE 2016
（作画）阿倍野ちゃこ
©CHAKO ABENO 2016

2016年10月1日　初版発行

発行者
秋田貞美
発行所
株式会社 秋田書店
〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2丁目10番地8号
【編集部】TEL.03-3265-7362【販売部】TEL.03-3264-7248
【振替口座】00130-0-99353

印刷所
誠宏印刷株式会社
装　幀
星野ゆきお (VOLARE.inc)

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は、著作権法上での例外を除き、禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼して、スキャンやデジタル化することは、たとえ、個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

（禁／無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載）

ISBN978-4-253-25614-8
Printed in Japan

デジタル版　2016年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
http://www.digital-catapult.com

★この作品はフィクションであり、実在の個人・団体等にはいっさい関係ありません。